

市立湖東ひばり幼児園部分改修工事 (機械・電気設備工事)

番号	図面リスト		図面リスト		
M-1	機械設備工事特記仕様書(1)	—	E-1	電気設備工事特記仕様書(1)	—
M-2	機械設備工事特記仕様書(2)	—	E-2	電気設備工事特記仕様書(2)	—
M-3	工事区分表	—	E-3	改修前・改修後電灯・動力分電盤結線図	—
M-4	附近見取図	S=1:2500	E-4	改修後動力設備部分平面図	S=1:200
M-5	衛生機器表・器具表	—	E-5	照明器具姿図	—
M-6	平面図 給排水衛生設備	S=1:200	E-6	園児便所④ 現況・改修後電灯設備平面詳細図	S=1:50
M-7	平面詳細図-1 給排水衛生設備	S=1:50	E-7	園児便所④ 現況・改修後コンセント設備平面詳細図	S=1:50
M-8	平面詳細図-2 給排水衛生設備	S=1:50	E-8	園児便所③ 現況・改修後電灯設備平面詳細図	S=1:50
M-9	平面詳細図-3 給排水衛生設備	S=1:50	E-9	園児便所③ 現況・改修後コンセント設備平面詳細図	S=1:50
M-10	平面詳細図-4 給排水衛生設備	S=1:50	E-10	保育室(2歳児①) 現況・改修後電灯・コンセント・自動火災報知設備平面詳細図	S=1:50
M-11	機器表 空調換気設備	—	E-11	沐浴室現況・改修後電灯・コンセント設備平面詳細図	S=1:50
M-12	平面図 空調設備	S=1:200			
M-13	平面図 換気設備	S=1:200	A-6	配置図(建築参考図)	S=1:400
M-14	保温施工標準図	—	A-7	平面図(建築参考図)	S=1:250
			A-8	部分平面図(建築参考図)	S=1:200
			A-23	天井伏図(建築参考図)	S=1:200
			A-25	立面図(建築参考図)	S=1:200

発注者：東 近 江 市
設計者：瑞晃建築事務所

Table with 3 columns: 種目 (Category), 適用 (Application), 項目 (Item). Row 8: 換気設備 (Ventilation Equipment). Includes items like 工事範囲及び説明 (Scope and Description), 送風機 (Fans), ダクト (Ducts), 厨房用7+の材質 (Kitchen hood materials), 外壁用7+の材質 (Exterior wall materials), 外壁用7+の塗装色 (Exterior wall painting colors), その他 (Others).

Table with 3 columns: 種目 (Category), 適用 (Application), 項目 (Item). Row 9: 排煙設備 (Exhaust Equipment). Includes 工事範囲及び説明 (Scope and Description), 排煙機 (Exhaust fans), 排煙方式 (Exhaust methods), 方式 (Methods), 熱源 (Heat sources), 熱源機器 (Heat source equipment), 空気調和機 (Air conditioning units), 配管材料 (Piping materials), ダクト材料 (Duct materials), ダクトの工法 (Duct construction methods), 放熱器 (Radiators), 保温・保冷・自動制御・中央監視 (Insulation, cooling, auto control, central monitoring), 床暖房 (Floor heating), 油の種類・オイルタンク・材質 (Oil types, oil tanks, materials), その他 (Others).

Table with 3 columns: 種目 (Category), 適用 (Application), 項目 (Item). Row 10: 暖房設備・空気調和設備 (Heating, Ventilation, and Air Conditioning Equipment). Includes 工事範囲及び説明 (Scope and Description), 設計温度条件 (Design temperature conditions), 方式 (Methods), 熱源 (Heat sources), 熱源機器 (Heat source equipment), 空気調和機 (Air conditioning units), 配管材料 (Piping materials), ダクト材料 (Duct materials), ダクトの工法 (Duct construction methods), 放熱器 (Radiators), 保温・保冷・自動制御・中央監視 (Insulation, cooling, auto control, central monitoring), 床暖房 (Floor heating), 油の種類・オイルタンク・材質 (Oil types, oil tanks, materials), その他 (Others).

Table with 3 columns: 種目 (Category), 適用 (Application), 項目 (Item). Row 11: し尿浄化槽設備 (Sewage Treatment Equipment). Includes 工事範囲及び説明 (Scope and Description), 配管材料 (Piping materials), 構造 (Structure), 処理方式 (Treatment methods), 容量 (Capacity), 処理水質 (Treatment water quality), その他 (Others).

Table with 3 columns: 種目 (Category), 適用 (Application), 項目 (Item). Row 12: ブール循環濾過設備 (Boiler Circulation Filtration Equipment). Includes 工事範囲及び説明 (Scope and Description), ろ過方式 (Filtration methods), ろ過配管材料 (Filtration piping materials), 注記事項 (Notes).

Table with 3 columns: 種目 (Category), 適用 (Application), 項目 (Item). Row 13: 特殊配管設備 (Special Piping Equipment). Includes 工事範囲及び説明 (Scope and Description), 保温工事 (Insulation work), 配管材料 (Piping materials).

Table with 3 columns: 種目 (Category), 適用 (Application), 項目 (Item). Row 14: 撤去工事 (Removal Work). Includes 工事範囲及び説明 (Scope and Description), 特記事項 (Special notes).

使用機材製造者指定 (Designation of Equipment Manufacturer)

Table with 3 columns: 通用 (General), 機材名 (Equipment Name), 製造業者 (Manufacturer). Lists various materials and their manufacturers, such as pipes, valves, and electrical components.

Table with 3 columns: 種目 (Category), 適用 (Application), 項目 (Item). Row 15: アスベスト解体工事 (Asbestos Demolition Work). Includes ① 工事仕様 (Work specifications), ② 事前調査 (Pre-survey), ③ 分析調査 (Analysis survey), ④ 事前説明 (Pre-explanation), ⑤ システムによる報告 (Reporting by system), ⑥ 届出 (Notification), ⑦ 立会 (On-site meeting), ⑧ 石綿粉じん濃度測定 (Asbestos dust concentration measurement).

Table with 3 columns: 種目 (Category), 適用 (Application), 項目 (Item). Row 16: 石綿含有保温材等 (Asbestos-containing insulation materials, etc.). Includes 除去工法 (Removal methods), 飛散抑制措置 (Dispersion control measures), 処分方法 (Disposal methods).

Table with 3 columns: 種目 (Category), 適用 (Application), 項目 (Item). Row 17: 石綿含有成形板等 (Asbestos-containing formed plates, etc.). Includes 除去工法 (Removal methods), 飛散抑制措置 (Dispersion control measures), 処分方法 (Disposal methods).

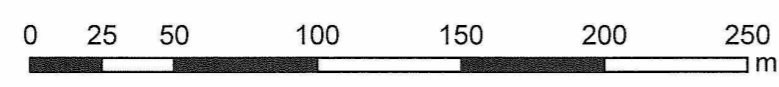
Table with 3 columns: 種目 (Category), 適用 (Application), 項目 (Item). Row 18: 報告書 (Report). Includes 除去工法 (Removal methods), 除去後の処理 (Treatment after removal), 処分方法 (Disposal methods).



地形図



東近江市 (株式会社 パスコ調製)



1:2,500

許可を受けることなく、二次的に利用することを禁止します。

付近見取図 S=1:2500

備考	一級建築士事務所 瑞晃建築事務所 一級建築士事務所登録 (ハ) 2325号 一級建築士 320490号 畑 智弥		工事名称 市立湖東ひばり幼稚園部分改修工事 (機械・電気設備工事)		縮尺 A2 : S=1:2500	図面番号 M-4
			図面名称 付近見取図		作図	

衛生機器表 (新設)

記号	名称	形式・仕様	電源	台数	設置場所	備考
EH 1	電気温水器	形式：据置型 (飲用可能・出湯温度可変型) 容量：25L 付属品：排水ホッパー、接続フレキ、止水栓、耐震用脚、他必要部材一式共	1φ200V 2.0kW	1	保育室押し入れ (キッチン)	ESD25CRX220E0 (参考型番)
GW 1	ガス給湯器	形式：屋外壁掛形 業務用給湯専用 仕様：16号 消費量：LPG 29.4kW 出湯能力(定格加熱能力)：27.9kW 付属品：配管カバー、排気カバー、リモコン、コード、他必要部材一式共	1φ100V 30W 凍結防止ヒーター 146W	1	屋外、地上	沐浴室系統 GQ-C1634WZ-C (参考型番)
注記) 電源容量・消費量、重量等は参考値とする 電気温水器の定格加熱能力及び定格消費電力はJIS C 9219の定格条件及び試験方法による						

給湯器リスト (撤去・処分)

記号	名称	仕様／形式	電源	台数	設置箇所	参考品番
WHG 1	ガス給湯器	屋外壁掛け型 16号 給湯能力(LPG) 33.4KW オートストップタイプ	単相 100V	1	沐浴室	GQ-1626AWX 撤去・処分

衛生器具表 (新設)

器具名	品番 (参考)	付属品／備考	園児便所③	手洗い	園児便所④	手洗い	沐浴室	保育室 (0歳児)	屋外	合計
幼児用大便器(1-2才用)	CS310B	CS310B, S300BK(ロータンク), TC31R(幼児用普通便座), 他一式	4		4		2			10
紙巻器	YH50				2					2
腰掛便器用手すり	YYB10P1	紙巻き器付き、固定金具共	4		2		2			8
I形手すり(多用途手すり)	YYB10	固定金具共			2					2
幼児用小便器(グリップ付)	U310GY	T601P, T64CP, T9R, AB545KA(ハイドロセラ・フロアキッズ)	1		1					2
幼児用小便器	U310	T601P, T64CP, T9R, AB545KA(ハイドロセラ・フロアキッズ)	1		1					2
幼児用マルチシンク	SKL300LEAPZ	H=500mm・レバー水栓(壁給水・壁排水、止水栓×3、他), UTR134K2(底板×2)		1		1	1			3
汚物流し	SKL330HNFP	(FV式・給水栓あり・補高台あり)	1		1					2
掃除流し	SK22A	T23AE20C, T37SGEP, T9R, TK22, HH04060	1		1		1			3
幼児用シャワーパン	PFS1100S	固定金具共					1			1
洗濯着パン	PWP640N2W	PJ2009NW(排水トラップ)					1			1
洗濯水栓	TW11R	緊急止水弁付き横水栓					1			1
洋風便器(洗浄便座)	CFS498BC	TCF5534AU(便蓋有り・洗浄便座:311W)			1					1
2連紙巻器	YH702				1					1
シングルレバー混合水栓	TKS05303J	(台付き)水栓取付脚共(必要ヶ所)							1	1
流し台	建築工事	配管接続は本工事								建築工事
化粧鏡	YM3045F	300x450			3		3			9
【注記】 ・参考品番 TOTO 同等品以上。 ・配置図・平面図・詳細図より 数量確認を行うこと。 ・衛生機器及び手すり等の取付面の補強は 事前に打ち合わせを行い 建築工事とする。 ・器具の仕様(色柄・寸法・配管方向等)は再度打合せの上決定すること。 ・水溜め可能な器具及び給湯可能な器具については、取付高さ(下げない)に注意し、事故の防止を行うこと。										

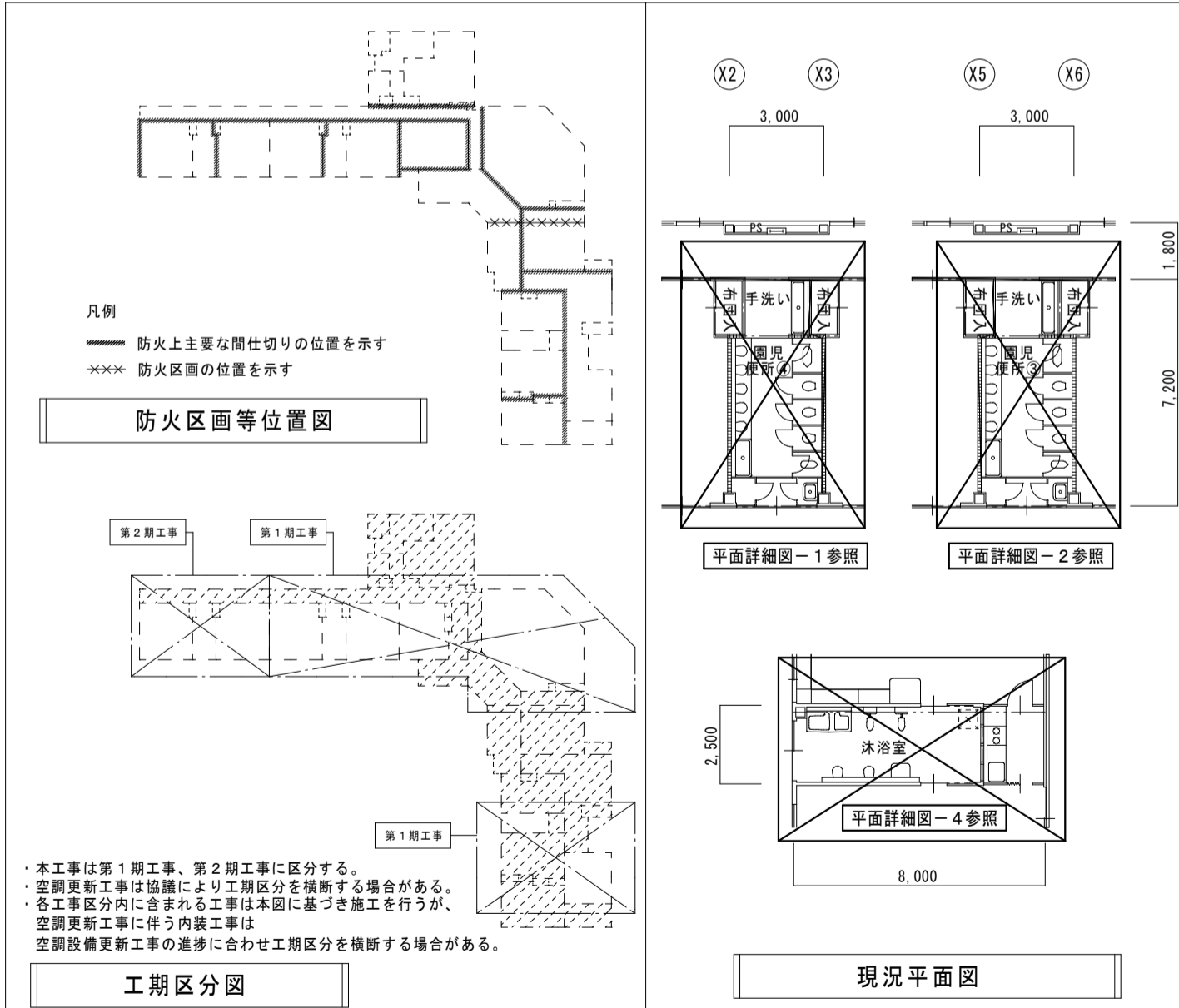
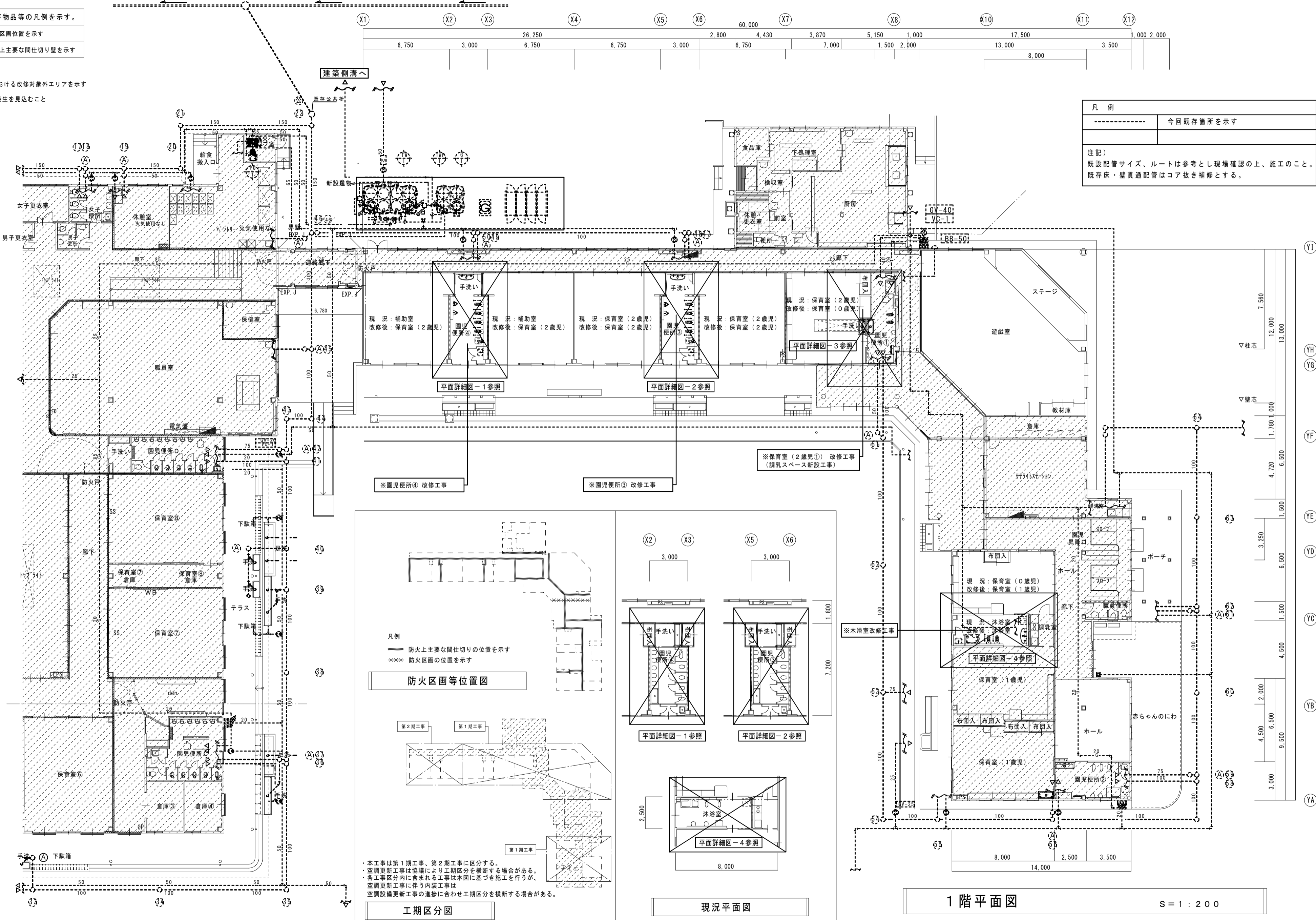
数量は平面図確認の上とする

備考	一級建築士事務所 瑞晃建築事務所 一級建築士事務所登録 八〇 2325号 一級建築士320490号 畑 智弥			工事名称 市立湖東ひばり幼稚園部分改修工事(機械・電気設備工事)	縮尺 A2: S=N・S	図面番号 M-05
	図面名称 衛生機器表・器具表		作図	作図日		

凡例	※既存物品等の凡例を示す。
	防火区画位置を示す
	防火上主要な間仕切り壁を示す

凡例
 本工事における改修対象外エリアを示す
 ※工事対象室の室内養生を見込むこと

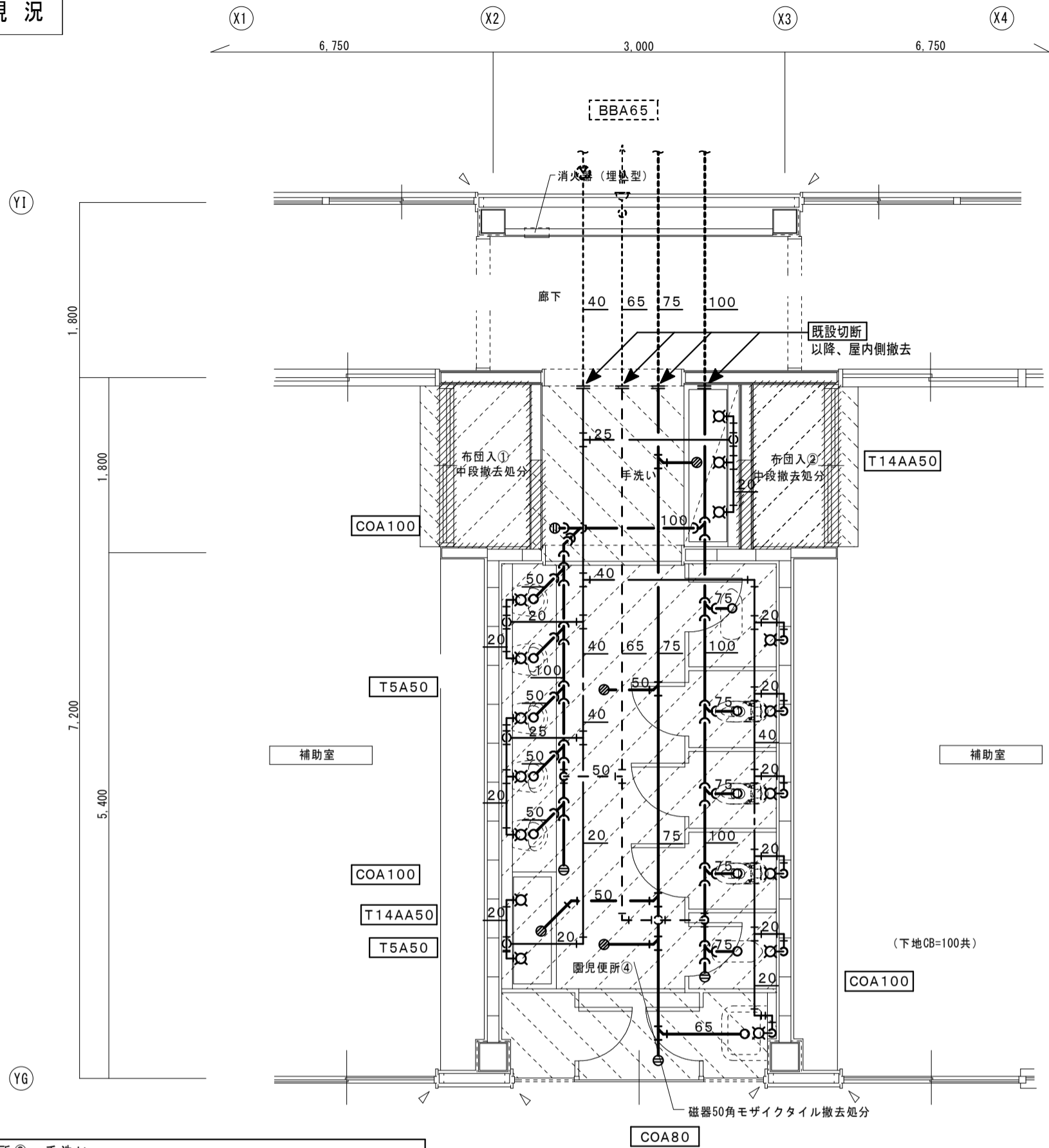
凡例	今回既存箇所を示す
注記)	
既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。 既存床・壁貫通配管はコア抜き補修とする。	



1階平面図 S=1:200

備考	一級建築士事務所 瑞晃建築事務所 一級建築士事務所登録 〆〇 2325号 一級建築士320490号 畑 智弥	工事名称 市立湖東ひばり幼稚園部分改修工事(機械・電気設備工事)	縮尺 A2:S=1:200	図面番号 M-06
		図面名称 平面図 給排水衛生設備	作図 作図日	

現況



園児便所③、手洗い

品名	仕様	個数	備考
幼児用便器	タンク式、紙巻器共	3	撤去
和風便器	タンク式、紙巻器共	1	撤去
幼児用小便器	FV式	5	撤去
掃除流し		1	撤去
横水栓		5	撤去
流し台		2	撤去（建築工事）

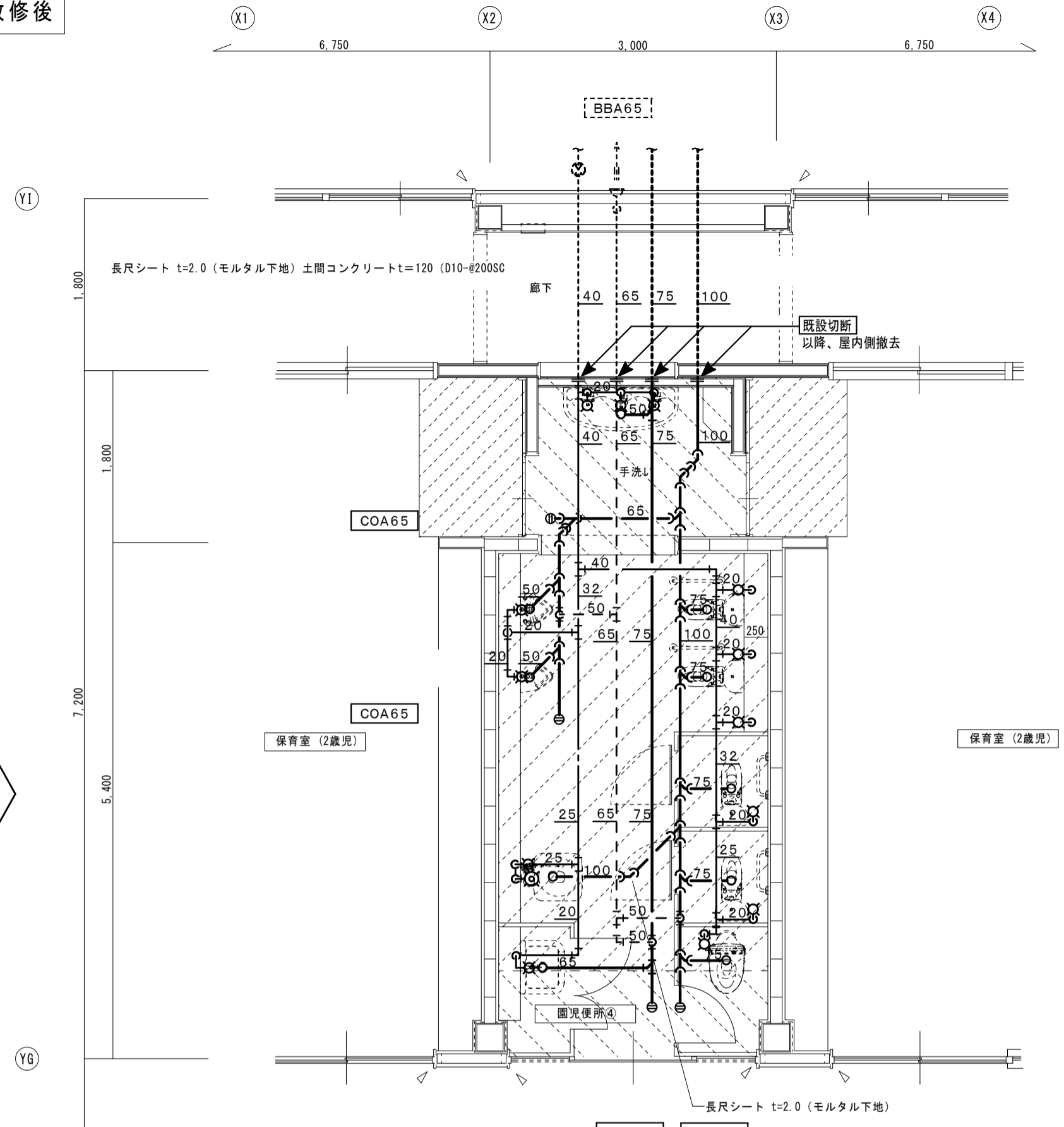
凡例

—	今回撤去箇所を示す
- - - - -	今回既存箇所を示す
☒	今回手はつり箇所を示す
▲	今回既設切断箇所を示す

注記)
 既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。
 既存梁・床・壁貫通配管の撤去は手はつり補修とする。
 土間・床はつりは本工事、復旧、仕上げ補修は建築工事とする。
 天井解体復旧、仕上げ補修は建築工事とする。

園児便所④ 現況平面詳細図 S=1:50

改修後



凡例

—	今回改修箇所を示す
- - - - -	今回既存箇所を示す
☒	コア抜き補修箇所を示す
▲	今回既設接続箇所を示す

注記)
 既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。
 配管貫通口は極力既設手はつり穴を流用するものとする。
 既存床・壁貫通配管はコア抜き補修とする。

園児便所④ 改修後平面詳細図 S=1:50

改修

備考	
----	--

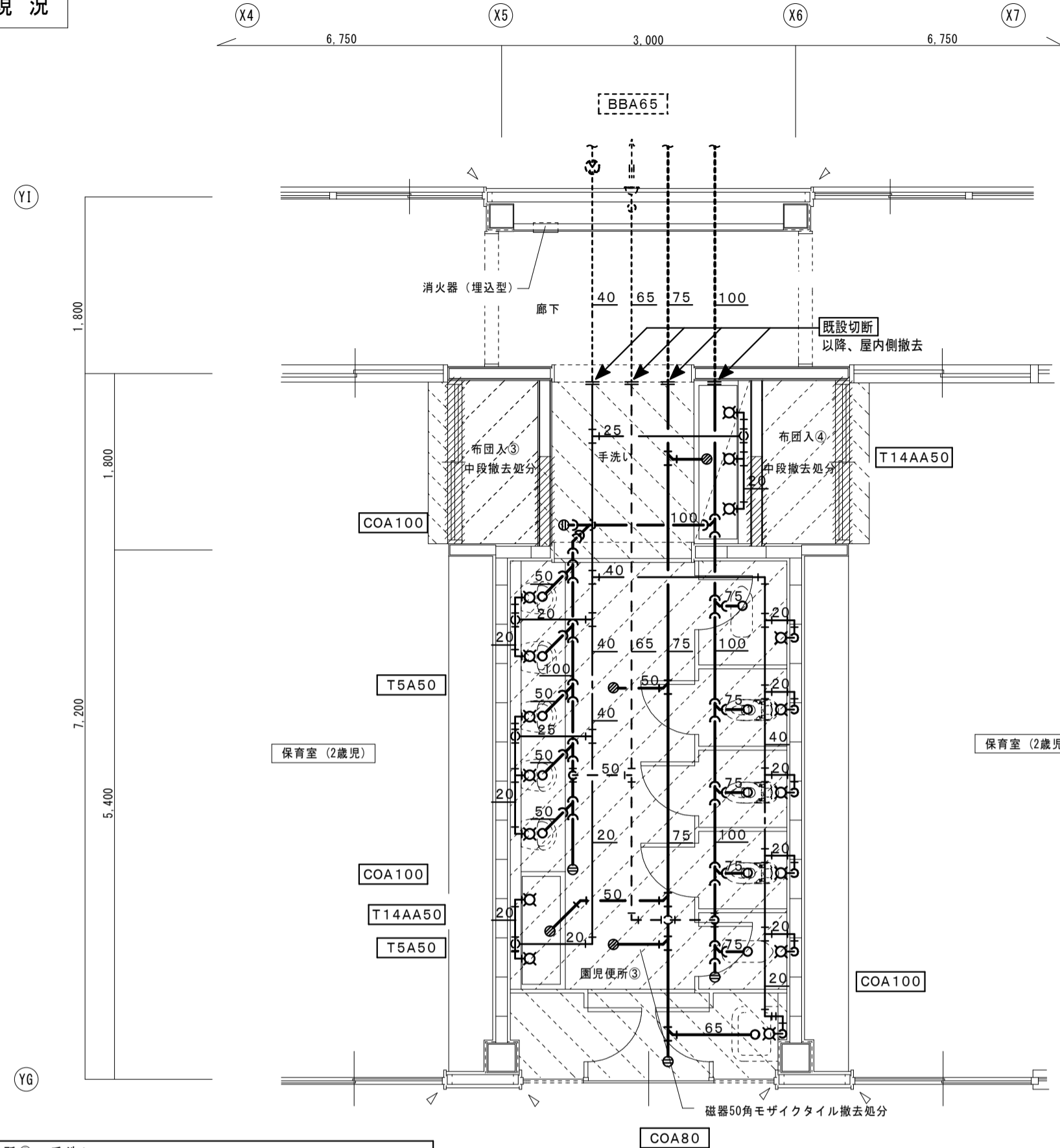
一級建築士事務所
瑞晃建築事務所
 一級建築士事務所登録 八〇 2325号
 一級建築士320490号 畑 智弥

工事名称
 市立湖東ひばり幼児園部分改修工事（機械・電気設備工事）
 図面名称
 平面詳細図-1 給排水衛生設備

縮尺
 A2 : S=1:50
 作図
 作図日

図面番号
 M-07

現況



園児便所③、手洗い			
品名	仕様	個数	備考
幼児用便器	タンク式、紙巻器共	3	撤去
和風便器	タンク式、紙巻器共	1	撤去
幼児用小便器	FV式	5	撤去
掃除流し		1	撤去
横水柱		5	撤去
流し台		2	撤去(建築工事)

凡例	
——	今回撤去箇所を示す
-----	今回既存箇所を示す
☒	今回手はつり箇所を示す
▲	今回既設切断箇所を示す

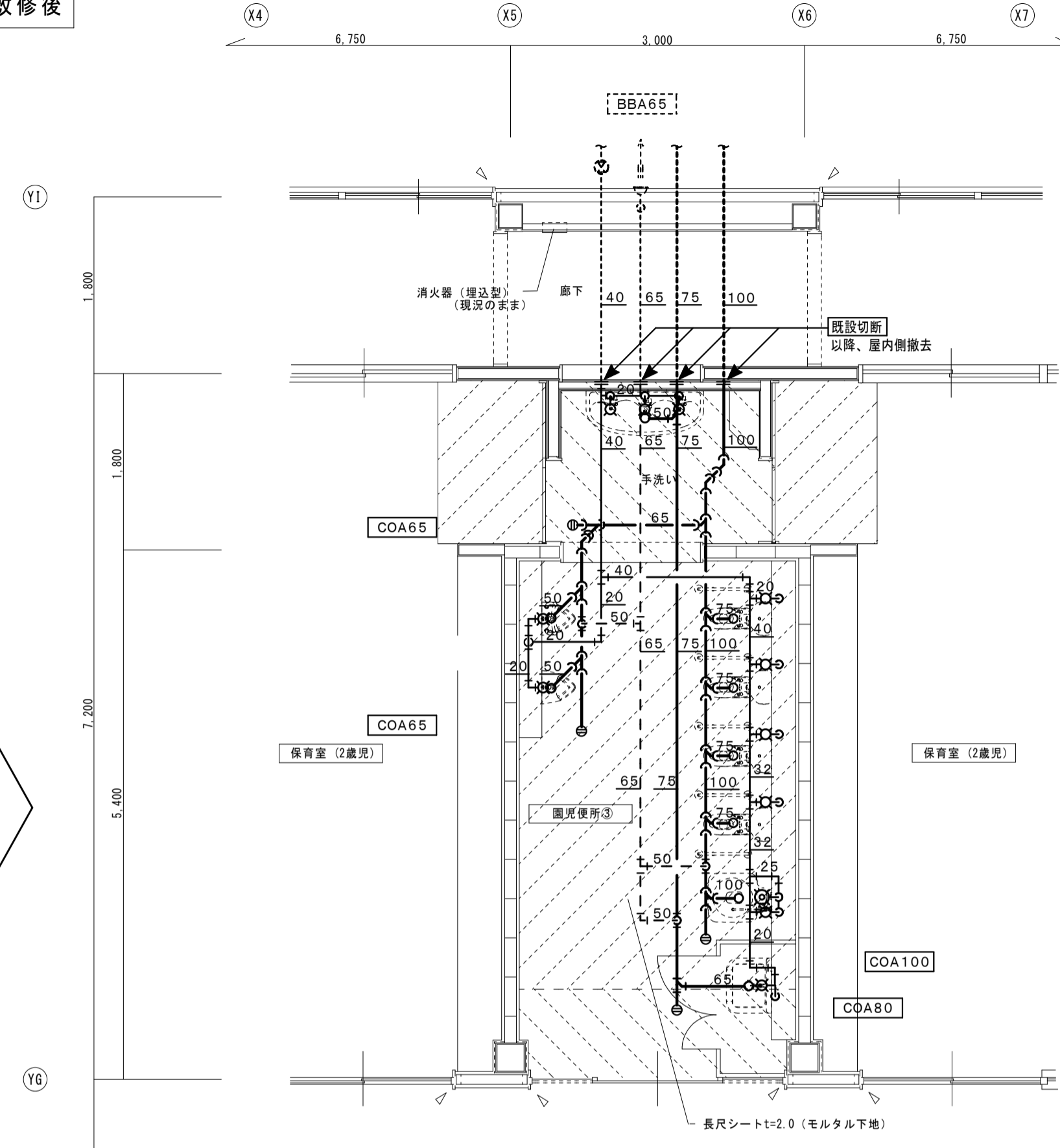
注記)
既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。
既存梁・床・壁貫通配管の撤去は手はつり補修とする。
土間・床はつりは本工事、復旧、仕上げ補修は建築工事とする。
天井解体復旧、仕上げ補修は建築工事とする。

園児便所③ 現況平面詳細図

S=1:50

特記事項
土間コンクリート撤去時、端部の既存鉄筋は可能な範囲で残すこと

改修後



改修

凡例	
——	今回改修箇所を示す
-----	今回既存箇所を示す
☒	コア抜き補修箇所を示す
▲	今回既設接続箇所を示す

注記)
既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。
配管貫通口は極力既設手はつり穴を流用するものとする。
既存床・壁貫通配管はコア抜き補修とする。

園児便所③ 改修後平面詳細図

S=1:50

特記事項
土間新設鉄筋の端部は既存鉄筋を定着させること

備考	
----	--

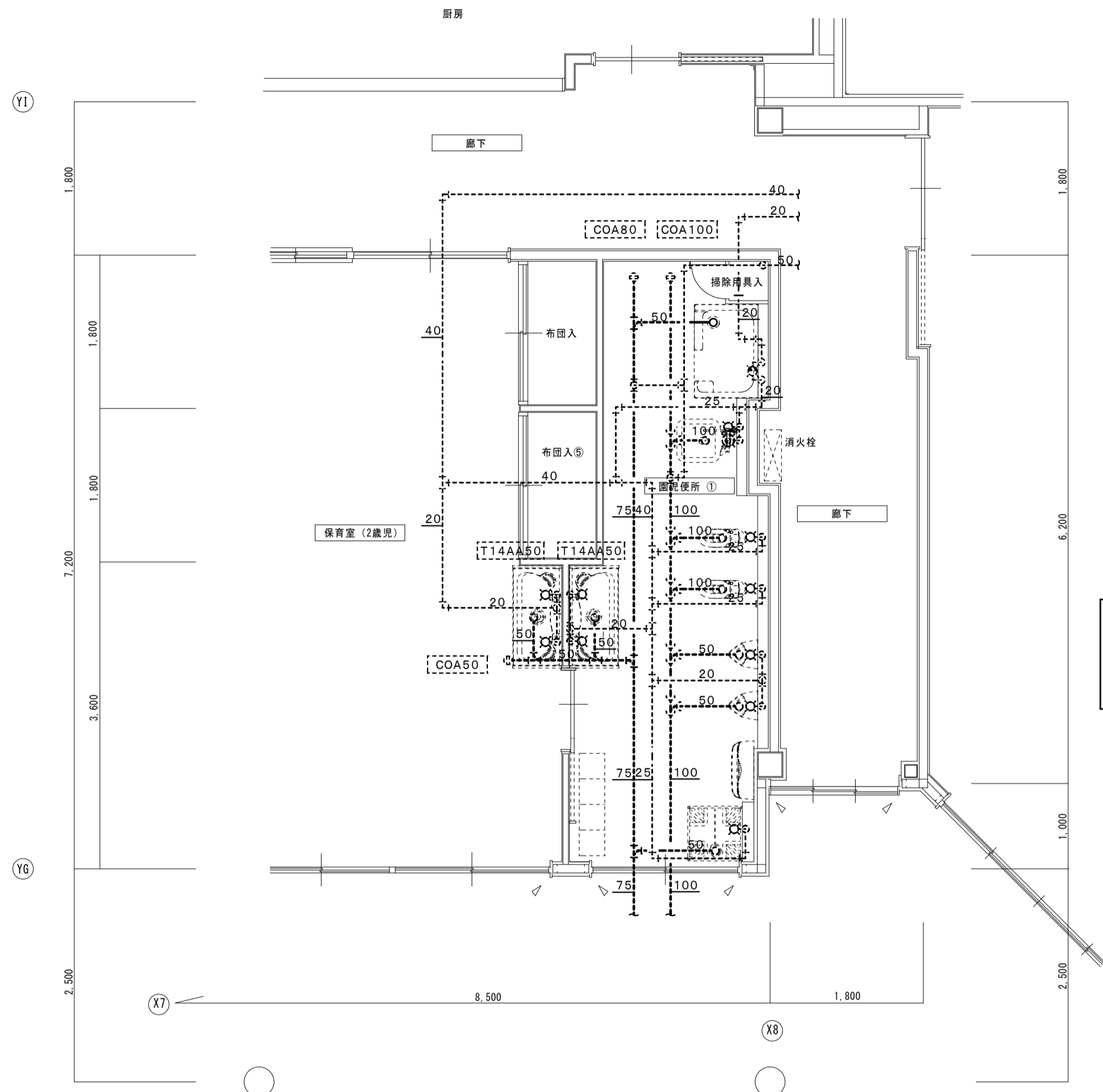
一級建築士事務所
瑞晃建築事務所
一級建築士事務所登録 〆〆 2325号
一級建築士320490号 畑 智弥

工事名称
市立湖東ひばり幼稚園部分改修工事(機械・電気設備工事)
図面名称
平面詳細図-2 給排水衛生設備

縮尺
A2 : S=1:50
作図
作図日

図面番号
M-08

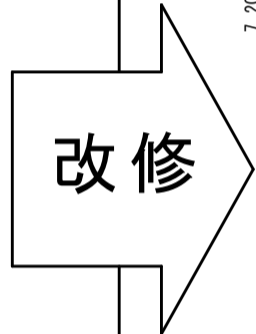
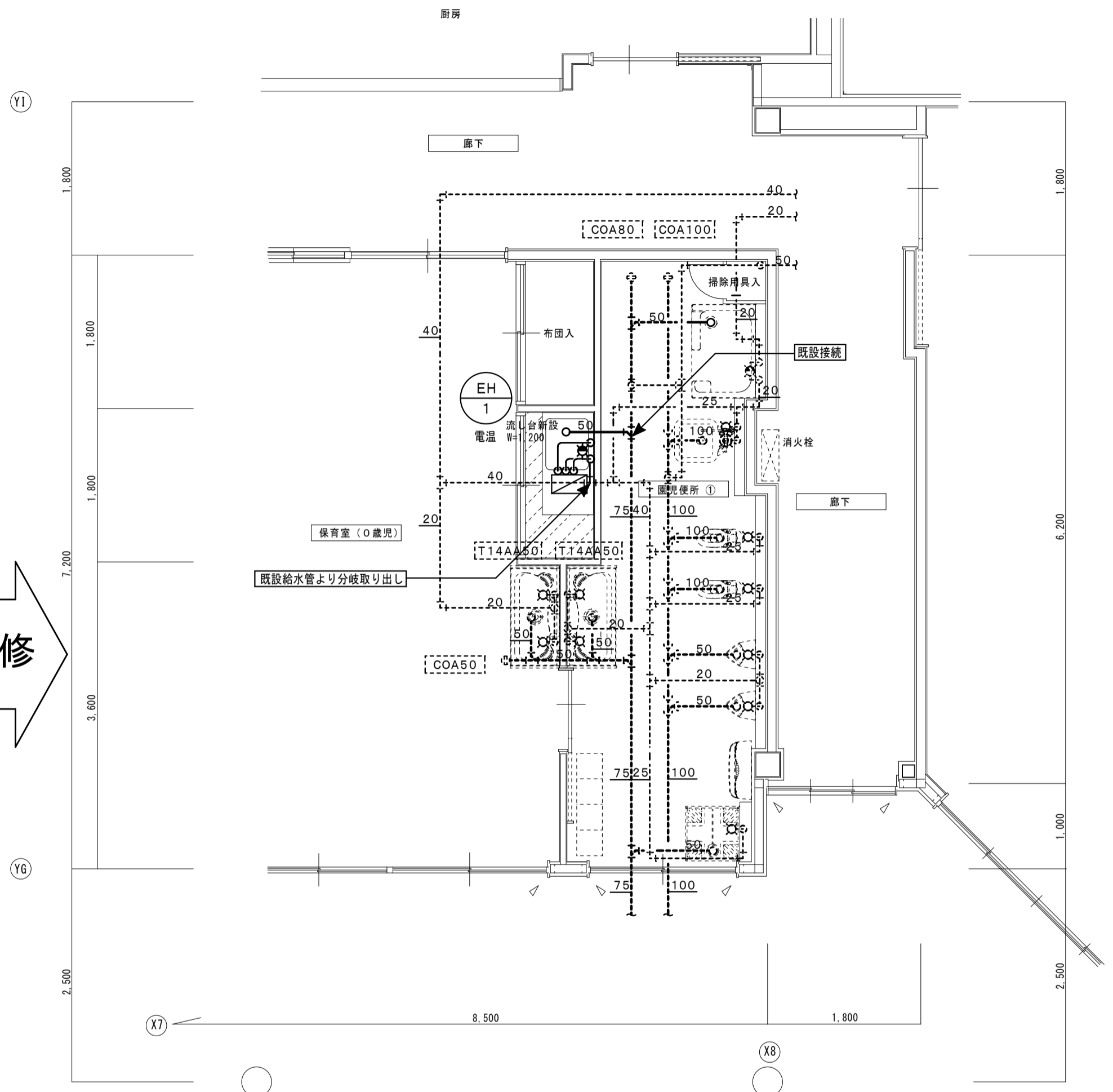
現況



凡例	今回既存箇所を示す
----	-----------

保育室 (2歳児①) 現況平面詳細図 S=1:50

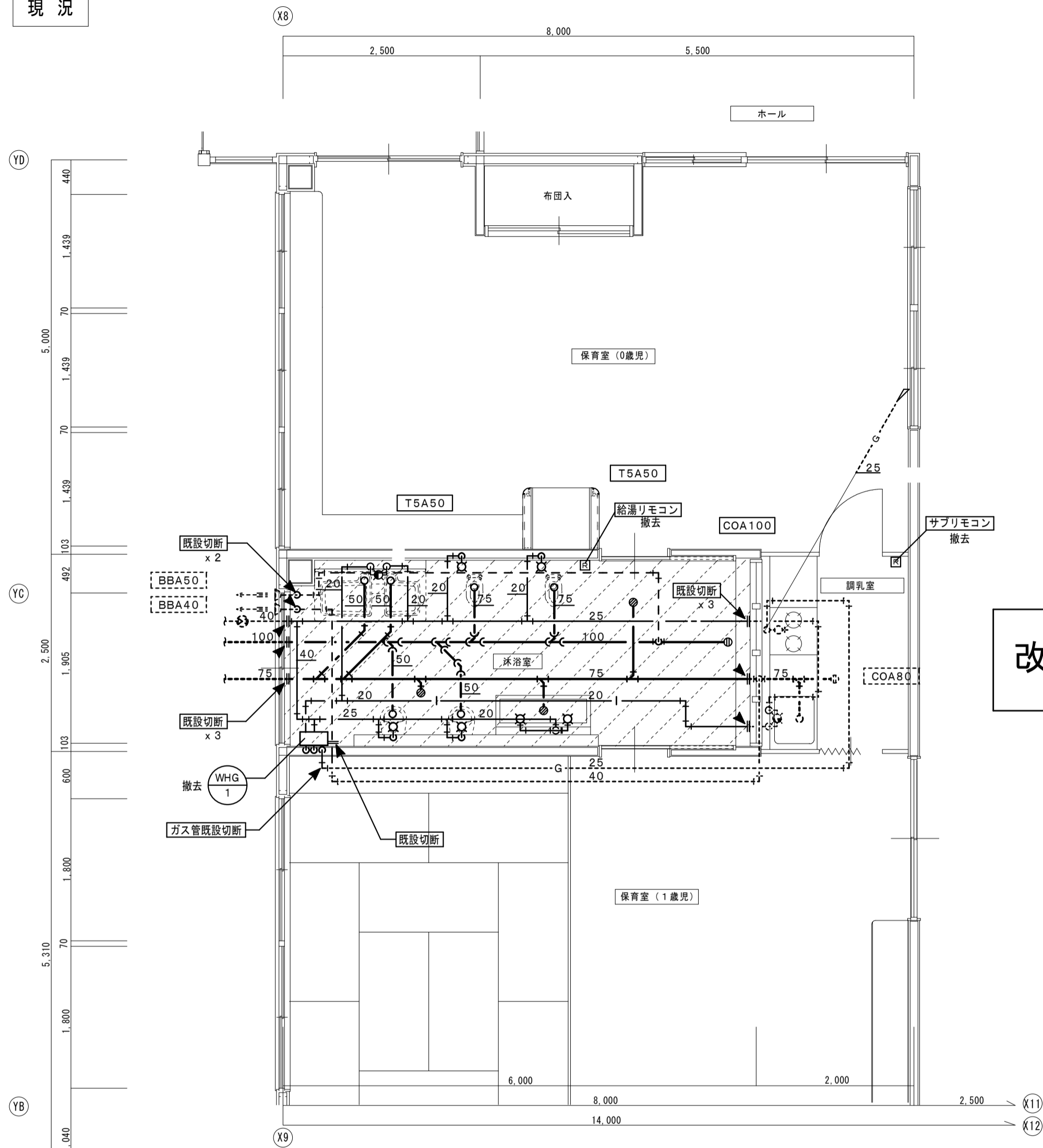
改修後



凡例	今回改修箇所を示す
-----	今回既存箇所を示す
⊠ ⊗	コア抜き補修箇所を示す
▲	今回既設接続箇所を示す
注記) 既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。 配管貫通口は極力既設手はつり穴を流用するものとする。 既存床・壁貫通配管はコア抜き補修とする。	

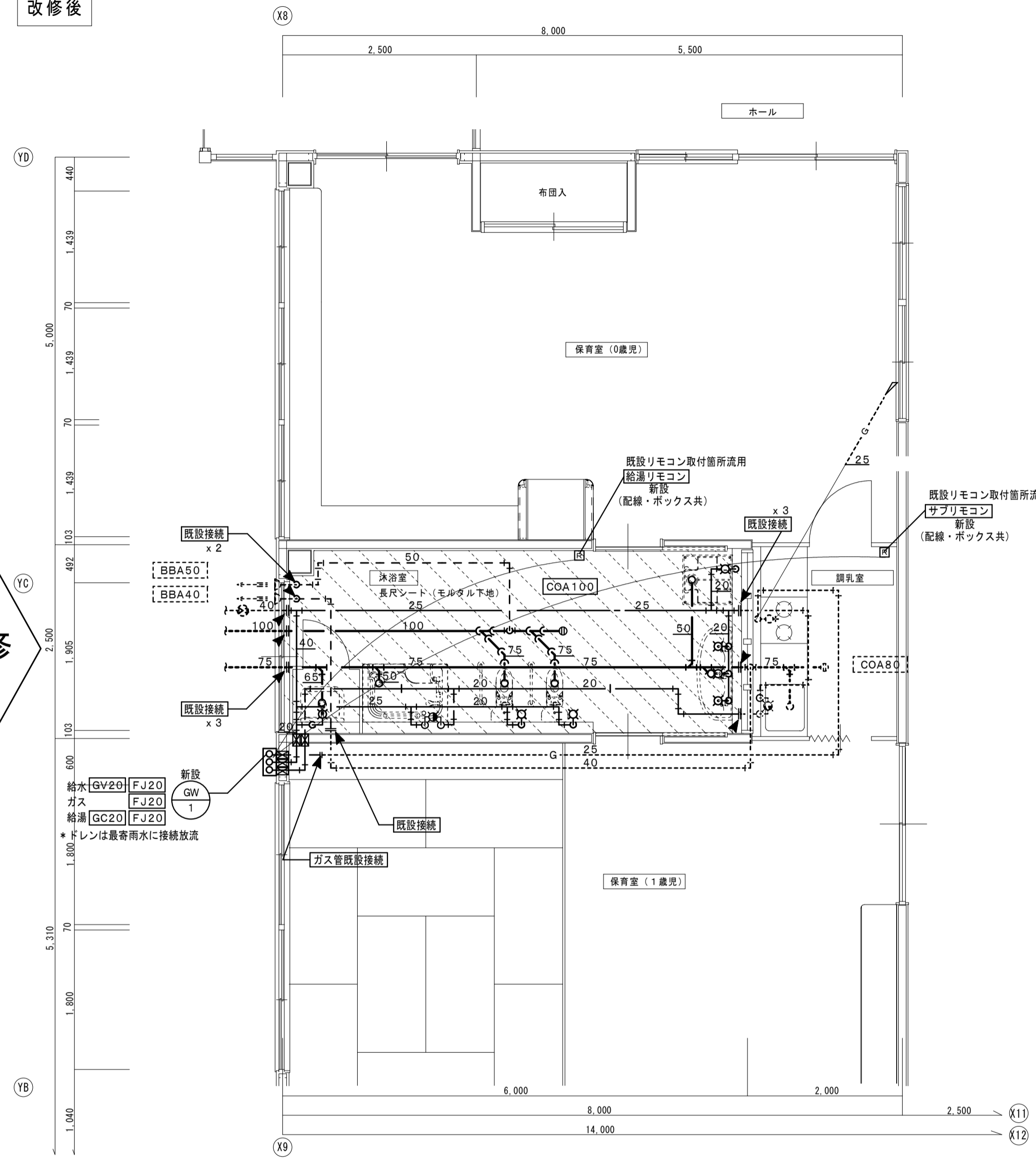
保育室 (2歳児①) 改修後平面詳細図 S=1:50

現況



改修

改修後



凡例	
—	今回撤去箇所を示す
- - - - -	今回既存箇所を示す
× × ×	今回既存放棄箇所を示す
☒	今回手はつり箇所を示す
▲	今回既設切断箇所を示す

注記)
既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。
既存梁・床・壁貫通配管の撤去は手はつり補修とする。
土間・床はつりは本工事、復旧、仕上げ補修は建築工事とする。
天井解体復旧、仕上げ補修は建築工事とする。

木浴室 現況平面詳細図 S=1:50

沐浴室			
品名	仕様	個数	備考
幼児用便器	タンク式、紙巻器共	2	撤去
幼児用小便器	FV式	2	撤去
シャワーパン	水栓共	1	撤去
横水栓		2	撤去
ガス給湯器	ガスロック、止水栓共	1	撤去
流し台		1	撤去(建築工事)

凡例	
—	今回改修箇所を示す
- - - - -	今回既存箇所を示す
☒	コア抜き補修箇所を示す
▲	今回既設接続箇所を示す

注記)
既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。
配管貫通口は極力既設手はつり穴を流用するものとする。
既存床・壁貫通配管はコア抜き補修とする。

木浴室 改修後平面詳細図 S=1:50

特記事項
土間新設鉄筋の端部は既存鉄筋を定着させること

空調機器表 (新設)

記号	機器名 (参考型番)	機器仕様	電気容量		台数	設置場所	配線	開閉器	備考
			電源	消費電力(kW)					
PAC 1	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	形式 4方向天井カセット形	3φ 200V	冷房 3.70	4	保育室(2歳児) x 4	3.5	30A	屋外機 940x320x1430H 90kg
	パッケージエアコン	冷房能力 14.0 (3.5~16.0) kW		暖房 3.76					
	パッケージエアコン	暖房能力 16.0 (4.0~20.0) kW		低温 6.80					
	SSRC160D	冷媒配管 外機 液管 9.52φ ガス管 15.88φ							
	SSRC160D	内機 液管 9.52φ ガス管 15.88φ		圧縮機 2.83					
	SSRC160D	付属品 自動昇降パネル、リモコン、 転倒防止支持金具、他標準付属品一式共		送風機(内) 0.106 送風機(外) 0.110x2 APF 6.5					
	基礎	既製コンクリート基礎150H、防振ゴム板敷							
PAC 2	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	形式 床置形	3φ 200V	冷房 4.68	2	遊戯室 x 2	3.5	30A	屋外機 940x320x1430H 90kg 屋内機 600x350x1850H 47kg
	パッケージエアコン	冷房能力 14.0 (6.3~16.0) kW		暖房 5.05					
	パッケージエアコン	暖房能力 16.0 (7.2~20.0) kW		低温 7.20					
	SSRV160D	冷媒配管 外機 液管 9.52φ ガス管 15.88φ							
	SSRV160D	内機 液管 9.52φ ガス管 15.88φ		圧縮機 2.83					
	SSRV160D	付属品 リモコン、木台、 転倒防止支持金具、他標準付属品一式共		送風機(内) 0.152 送風機(外) 0.110x2 APF 4.9					
	基礎	既製コンクリート基礎150H、防振ゴム板敷							
PAC 3	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	形式 4方向天井カセット形	3φ 200V	冷房 2.20	1	保育室(1歳児)	3.5	30A	屋外機 940x320x1430H 90kg
	パッケージエアコン	冷房能力 10.0 (3.1~11.2) kW		暖房 2.20					
	パッケージエアコン	暖房能力 11.2 (2.8~14.0) kW		低温 4.43					
	SSRC112D	冷媒配管 外機 液管 9.52φ ガス管 15.88φ							
	SSRC112D	内機 液管 9.52φ ガス管 15.88φ		圧縮機 1.79					
	SSRC112D	付属品 自動昇降パネル、リモコン、 転倒防止支持金具、他標準付属品一式共		送風機(内) 0.106 送風機(外) 0.110x2 APF 7.4					
	基礎	既製コンクリート基礎150H、防振ゴム板敷							
PAC 4	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	形式 壁掛形	3φ 200V	冷房 2.75	1	ホール	3.5	30A	屋外機 940x320x1430H 90kg
	パッケージエアコン	冷房能力 10.0 (4.5~11.2) kW		暖房 3.45					
	パッケージエアコン	暖房能力 11.2 (5.1~14.0) kW		低温 4.35					
	SSRA112D	冷媒配管 外機 液管 9.52φ ガス管 15.88φ							
	SSRA112D	内機 液管 9.52φ ガス管 15.88φ		圧縮機 1.79					
	SSRA112D	付属品 リモコン、ドレンアップキット、 転倒防止支持金具、他標準付属品一式共		送風機(内) 0.063 送風機(外) 0.110x2 APF 5.5					
	基礎	既製コンクリート基礎150H、防振ゴム板敷							

注記) *1. 室外機-室内機間の2次側配線は冷媒管と抱き合わせの上本工事とする(PAC-4) *5. リモコンスイッチ用配線は、EM-CEE1.25□-2C(PAC-4)
*2. 電源容量値、配線、開閉器、備考数値は参考として納入メーカー仕様による。 *6. 断熱材被覆銅管 原管はJIS H3300による。
*3. 運転特性、能力はJIS条件による。 保温厚はガス管20mm、液管10mm以上とする。
*4. 室外機:必要に応じて転倒防止支持金具取付のこと。 *7. 高調波対策が必要な機器は高調波対策の事。

・PAC-1、2、3の機器の冷媒配管・ドレン管、渡り配線、リモコン配線については既設流用とする。
工事前に冷媒耐圧試験を行うこと。
現場施工調査、確認にて既設流用が困難な場合、監督員と協議の上、新設改修を行う。

※パッケージエアコンは JIS B 8616で規定された「定格冷暖房能力」「定格冷暖房消費電力」

空調機器リスト (撤去・処分)

記号	名称(参考品番)	仕様/形式	電源	消費電力	台数	設置箇所	備考
PAC 1	空冷熱源 ヒートポンプエアコン (室外機:RJ140F)	天井埋め込みカセット形 4方向吹出形 冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW リモコン その他付属品一式	3相 200V	5.38kW	4	補助室 x 2 保育室(2歳児) x 2	冷媒回収破壊処理 撤去・処分
PAC 2	空冷熱源 ヒートポンプエアコン (室外機:RJ140F)	床置形 冷房専用 冷房能力 14.0kW リモコン その他付属品一式	3相 200V	5.55kW	2	遊戯室	冷媒回収破壊処理 撤去・処分
PAC 3	空冷熱源 ヒートポンプエアコン (室外機:RJ112P)	天井埋め込みカセット形 4方向吹出形 冷房専用 冷房能力 11.2kW リモコン その他付属品一式	3相 200V	4.37kW	1	保育室(0歳児)	冷媒回収破壊処理 撤去・処分

・既設機器仕様・数値等は参考とする。
・撤去屋外機は冷媒回収破壊処理を行うこと。

換気機器表 (新設)

機器番号	機器名称 参考型番	形式・仕様		電気容量		台数	設置場所・備考
		形式	仕様	電源(V)	電動機(W)		
F 1	天井換気扇	形式	低騒音形	1φ-100	49.0	4	園児便所③ x 2 園児便所④ x 2
	VD-20ZC14	風量	350 m3/h 55 Pa				
F 2	天井換気扇	形式	低騒音形	1φ-100	82.0	1	浴室
	VD-23ZB14	風量	475 m3/h 80 Pa				
F 3	天井換気扇	形式	低騒音オール金属形	1φ-100	35.0	1	流し台
	VD-18ZY14	風量	160 m3/h 110 Pa				
	付属品	軒天取付バンドキャップ(100φ)					

※排気ファンの電動機出力は、JIS C 9603に指定された消費電力による。

換気機器リスト (撤去・処分)

記号	名称	仕様/形式	電源	消費電力	参考品番	設置箇所	備考
F 1	ダクト用換気扇	風量 380 m/h	100V	46.0W	VD-20ZC2	園児便所③ x 2 園児便所④ x 2	撤去・処分 撤去・処分
F 2	ダクト用換気扇	風量 570 m/h	100V	82.0W	VD-23ZB4	浴室	撤去・処分

・既設機器仕様・数値等は参考とする。

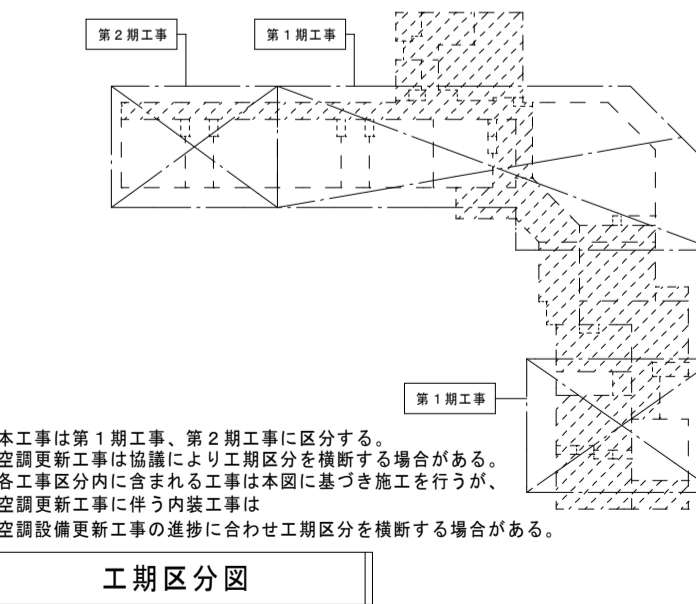
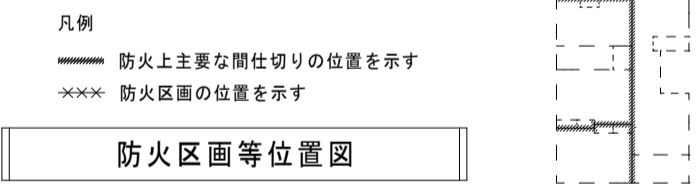
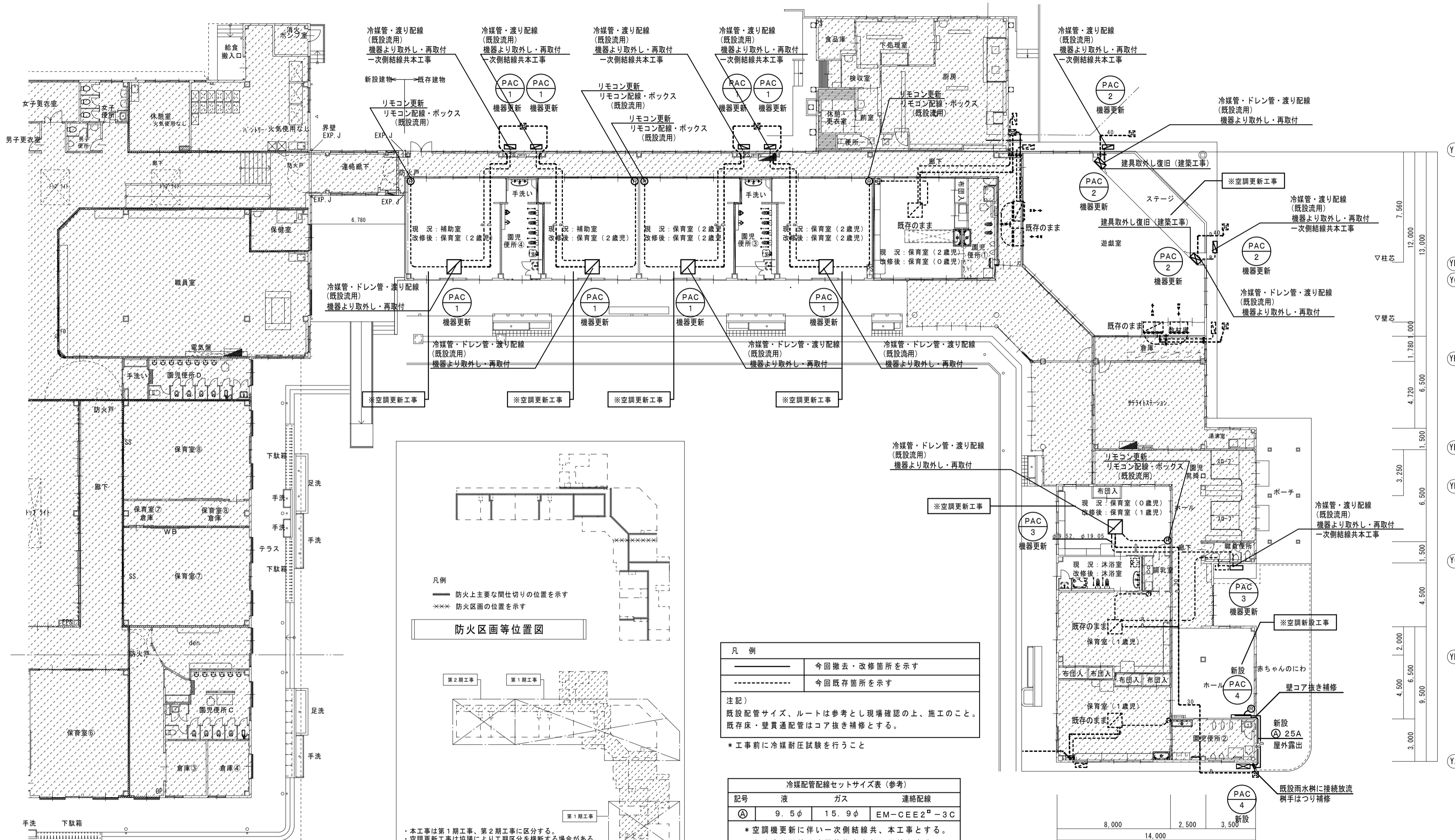
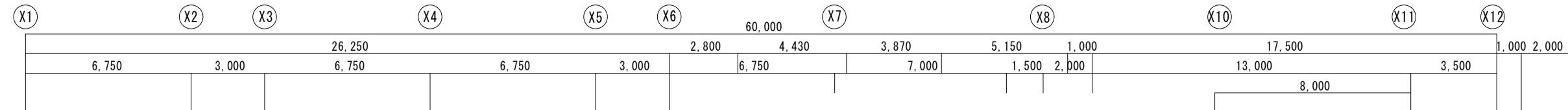
換気機器リスト (既設)

記号	名称	仕様/形式	電源	消費電力	参考品番	設置箇所	備考
FE 3	ダクト用換気扇	風量 380 m/h	100V	46.0W	VD-20ZLX-CS	補助室 x 2 保育室(2歳児) x 2	既存のまま 既存のまま
		風量 200 m/h (24時間)		17.5W			
FE 5	ダクト用換気扇	風量 330 m/h	100V	36.0W	VD-18ZLXP-CS	保育室(0歳児)	既存のまま
		風量 180 m/h (24時間)		16.5W			
FE 5A	ダクト用換気扇	風量 750 m/h	100V	101W	VD-25ZN4-W	保育室(0歳児)	既存のまま
		風量 570 m/h (24時間)					
SE	自然給気ユニット				P-13KQU	各室	既存のまま

・既設機器仕様・数値等は参考とする。

凡例	※既存物品等の凡例を示す。
	防火区画位置を示す
	防火上主要な間仕切り壁を示す

凡例
 本工事における改修対象外エリアを示す
 ※工事対象室の室内養生を見込むこと



冷媒配管配線セットサイズ表 (参考)

記号	液	ガス	連絡配線
Ⓐ	9.5φ	15.9φ	EM-CEE2 [□] -3C

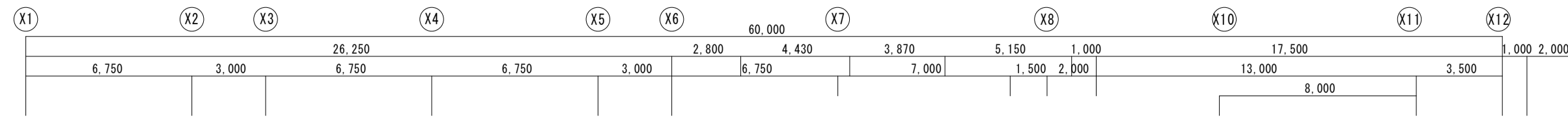
* 空調機更新に伴い一次側結線共、本工事とする。
 * 内外渡り配線は冷媒管抱き合わせ配線とする。
 * リモコン配線はEM-CEE1.25[□]-2C
 壁立下りはA型モール保護仕上げ
 * リモコン取付位置は打合せにより決定とする。

1階平面図 S=1:200

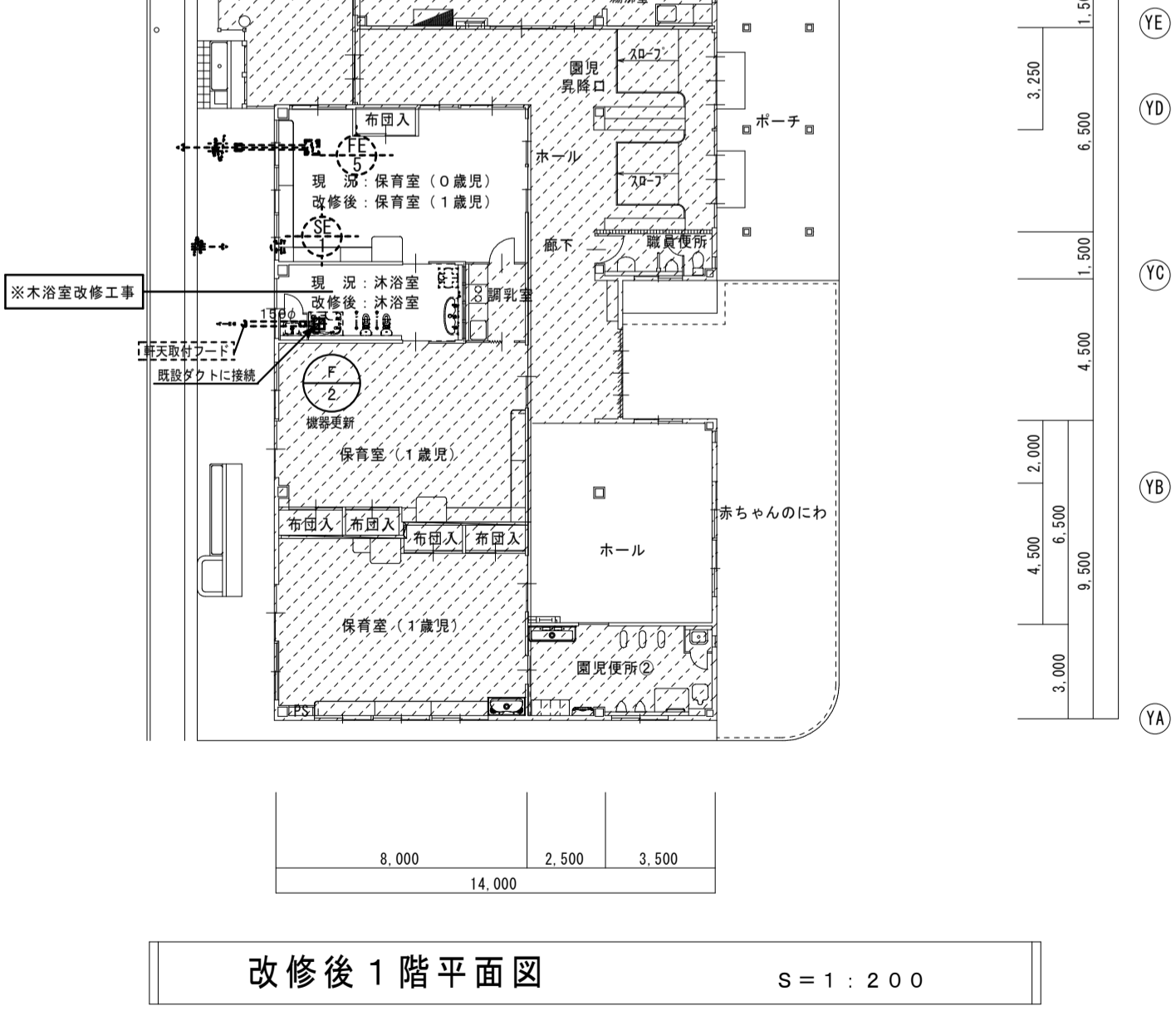
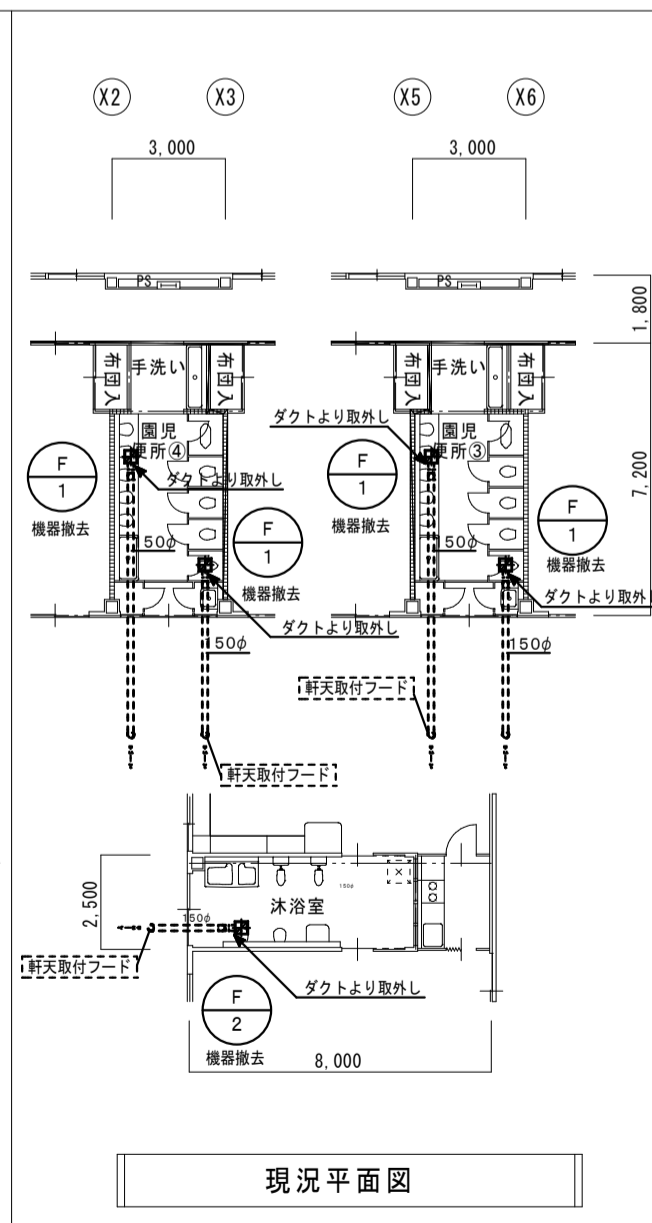
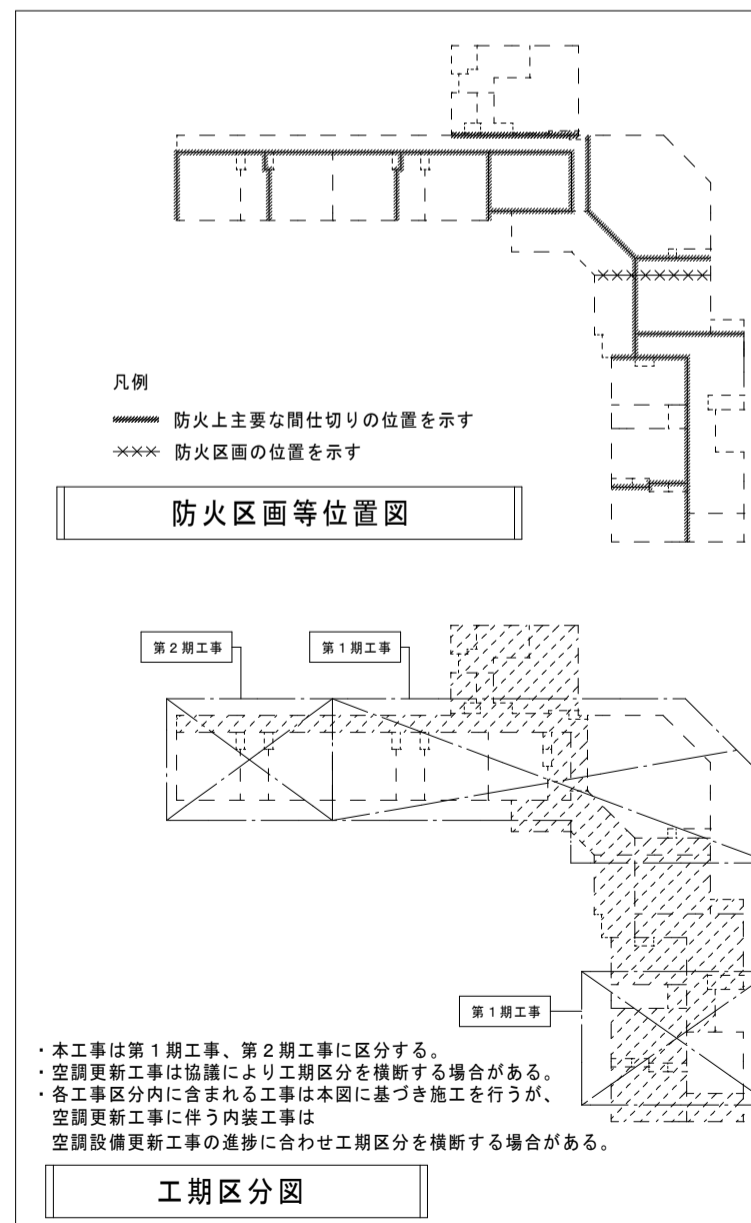
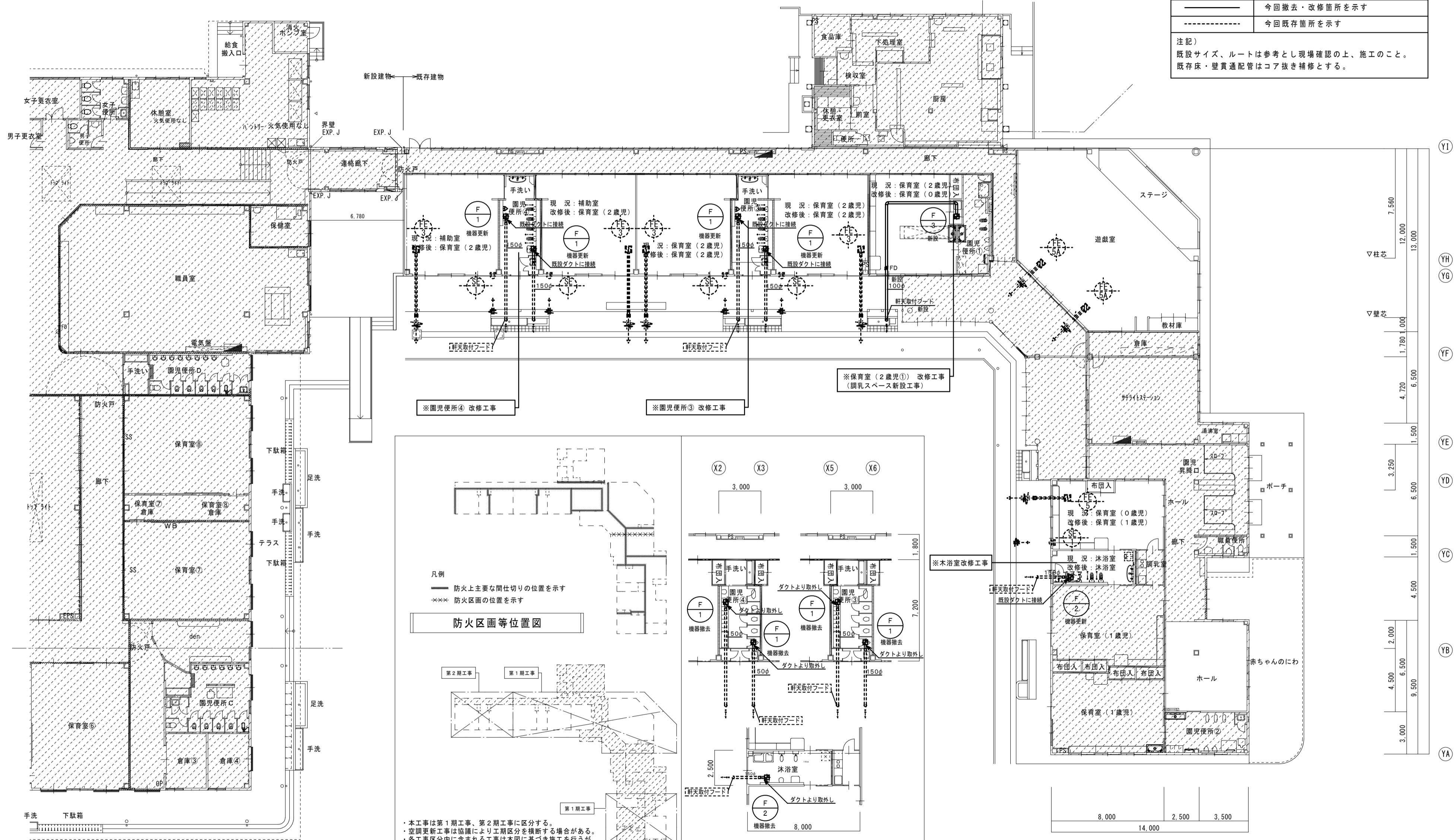
備考	一級建築士事務所 瑞晃建築事務所 一級建築士事務所登録 〆〇 2325号 一級建築士320490号 畑 智弥	工事名称 市立湖東ひばり幼稚園部分改修工事 (機械・電気設備工事)	縮尺 A2 : S=1:200	図面番号 M-12
		図面名称 平面図 空調設備	作図 作図日	

凡例	※既存物品等の凡例を示す。
	防火区画位置を示す
	防火上主要な間仕切り壁を示す

凡例
 本工事における改修対象外エリアを示す
 ※工事対象室の室内養生を見込むこと



凡例	今回撤去・改修箇所を示す
	今回既存箇所を示す
注記) 既設サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。 既存床・壁貫通配管はコア抜き補修とする。	



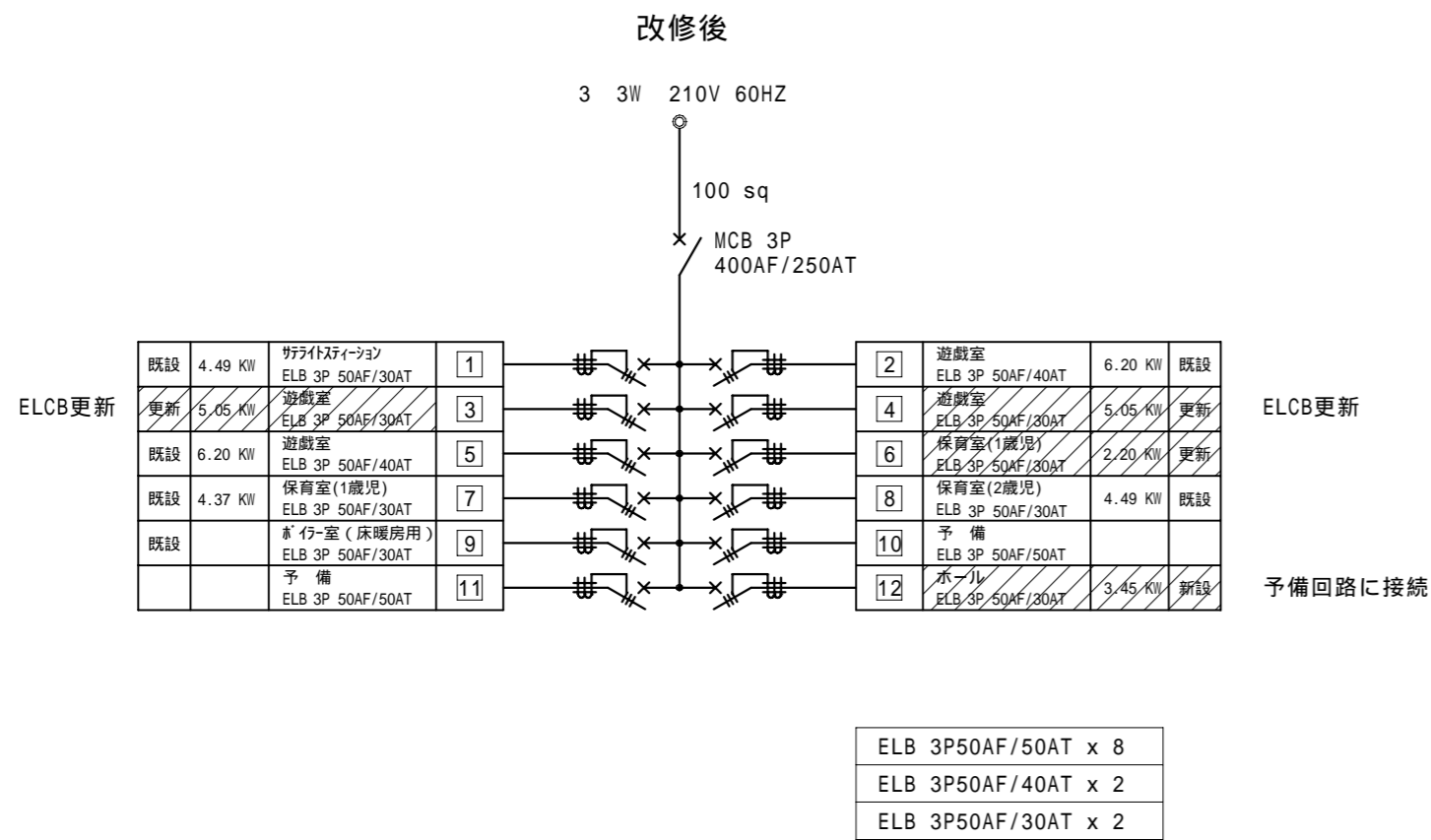
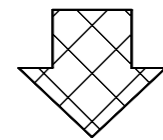
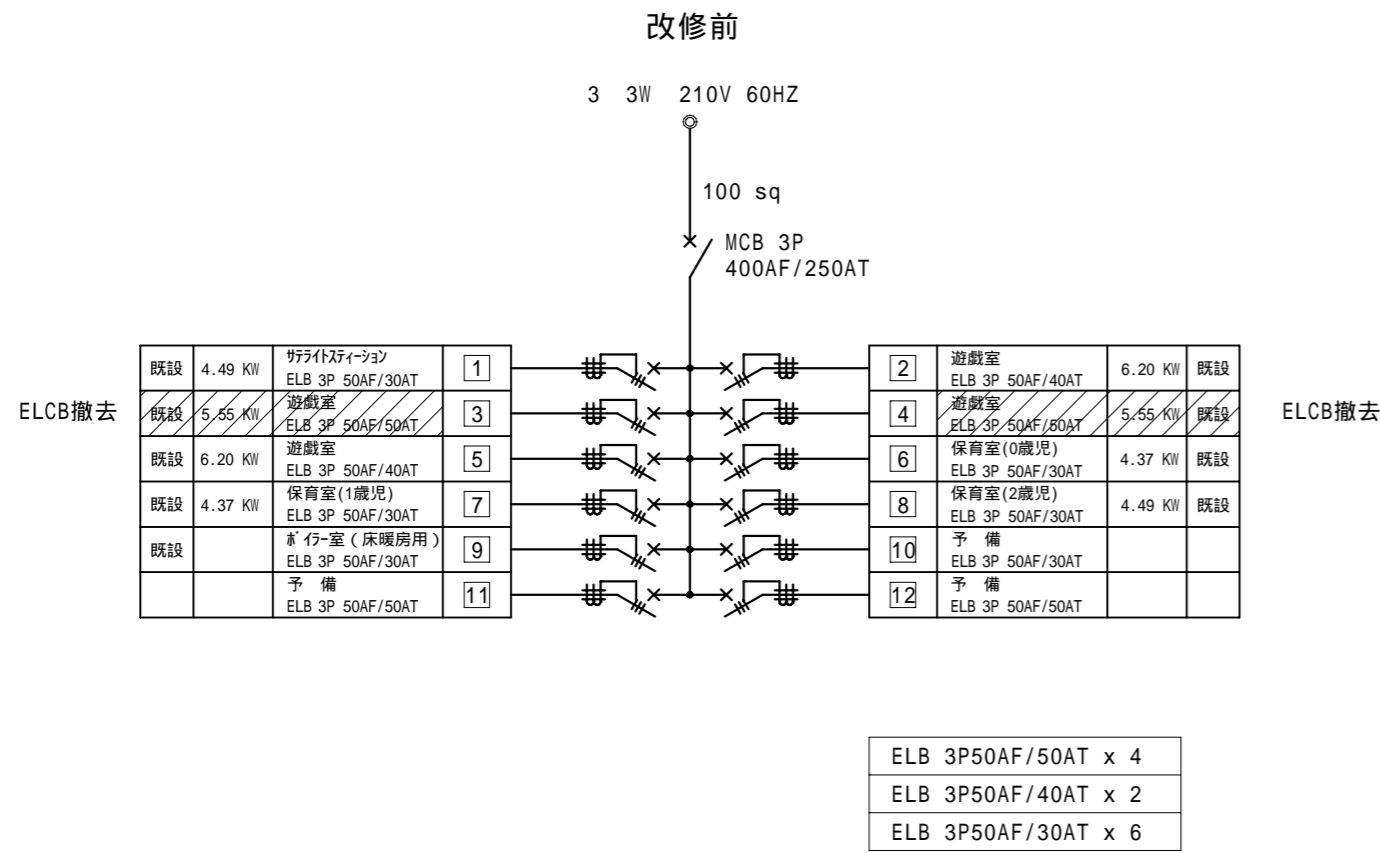
備考	一級建築士事務所 瑞晃建築事務所 一級建築士事務所登録 八〇 2325号 一級建築士320490号 畑 智弥		工事名称 市立湖東ひばり幼稚園部分改修工事(機械・電気設備工事)	縮尺 A2 : S = 1 : 200	図面番号 M - 13
			図面名称 平面図 換気設備	作図 作図日	

保温施工標準図

部位	給水・排水（通気）	給湯・温水（膨脹管含む）・蒸気・冷水・冷温水	保温材の厚さ	防火区画貫通箇所施工要領																																																																																																																																																																																																																																																																														
屋内露出 (一般居室、廊下)	<table border="1"> <tr><th>材</th><th>規格</th><th>備考</th></tr> <tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>JIS A 9504</td><td>2号 45K</td></tr> <tr><td>2 鉄線</td><td>JIS G 3532</td><td>線径 0.6mm</td></tr> <tr><td>3 合成樹脂カバー-2 (ホタンパンチ施工)</td><td>JIS A 1322</td><td>板厚 0.5mm以上</td></tr> </table>	材	規格	備考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	2号 45K	2 鉄線	JIS G 3532	線径 0.6mm	3 合成樹脂カバー-2 (ホタンパンチ施工)	JIS A 1322	板厚 0.5mm以上	<table border="1"> <tr><th>材</th><th>規格</th><th>備考</th></tr> <tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>JIS A 9504</td><td>2号 45K</td></tr> <tr><td>2 鉄線</td><td>JIS G 3532</td><td>線径 0.6mm</td></tr> <tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>JIS Z 1702</td><td>厚さ 0.05mm</td></tr> <tr><td>4 合成樹脂カバー-2 (ホタンパンチ施工)</td><td>JIS A 1322</td><td>板厚 0.5mm以上</td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>※ 給湯、温水、蒸気の場合はポリエチレンフィルムを省略できる。</p>	材	規格	備考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	2号 45K	2 鉄線	JIS G 3532	線径 0.6mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 合成樹脂カバー-2 (ホタンパンチ施工)	JIS A 1322	板厚 0.5mm以上	5			<p>単位：mm</p> <table border="1"> <tr><th>呼び径</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>32</th><th>40</th><th>50</th><th>65</th><th>80</th><th>100</th><th>125</th><th>150</th><th>200</th><th>250</th><th>300</th><th>参考使用区分</th></tr> <tr><td>I R</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ロックウール</td></tr> <tr><td>G</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>グラスウール</td></tr> <tr><td>P</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ポリスチレンフォーム</td></tr> <tr><td>II R</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ロックウール</td></tr> <tr><td>G</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>グラスウール</td></tr> <tr><td>III R</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ロックウール</td></tr> <tr><td>G</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>グラスウール</td></tr> <tr><td>IV R</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ロックウール</td></tr> <tr><td>G</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>グラスウール</td></tr> <tr><td>P</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ポリスチレンフォーム</td></tr> <tr><td>V</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>機器、排気筒、煙道、内貼</td></tr> <tr><td>VI</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>VII</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>VIII</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ダクト</td></tr> </table> <p>※ 詳細は標準仕様書による。</p>	呼び径	15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300	参考使用区分	I R															ロックウール	G															グラスウール	P															ポリスチレンフォーム	II R															ロックウール	G															グラスウール	III R															ロックウール	G															グラスウール	IV R															ロックウール	G															グラスウール	P															ポリスチレンフォーム	V															機器、排気筒、煙道、内貼	VI																VII																VIII															ダクト	<p>《 給排水管 》</p> <p>1. 鋼管の場合 ※ 管径に関係なく通常の保温工事でよい。 ※ 区画貫通箇所はロックウール材又はモルタル詰めを行う。</p> <p>2. VPの場合 【最上階4階まで 1時間耐火】 ※ 12.5mm以上は鋼管または大臣認定の耐火二層管を使用する。 ※ 100mmには0.5t亜鉛鉄板を前後1m巻くこと。VP管 ・保温は保温材がポリスチレンフォーム保温筒の場合 ・ロックウール保温帯25tを鉄線にて取り付ける。 ・区画貫通箇所はロックウール材又はモルタル詰めを行う。 ・鉄板は区画貫通箇所を通して、前後1m管材の上に巻き その上に保温を行う。 ※ 7.5mm以下は鉄板巻き不要である。 ※ 保温材はポリスチレンフォーム保温筒でよい、ただし 貫通箇所はロックウール保温材又はモルタル詰めを行う。</p> <p>【5階～最上階14階まで 2時間耐火】 ※ 上記1時間耐火の管径より1ランク下げた管径を代入する。</p> <p>貫通部分にポリスチレンフォーム保温筒又はグラスウール保温筒を使用してはいけない。</p>
材	規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	2号 45K																																																																																																																																																																																																																																																																																
2 鉄線	JIS G 3532	線径 0.6mm																																																																																																																																																																																																																																																																																
3 合成樹脂カバー-2 (ホタンパンチ施工)	JIS A 1322	板厚 0.5mm以上																																																																																																																																																																																																																																																																																
材	規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	2号 45K																																																																																																																																																																																																																																																																																
2 鉄線	JIS G 3532	線径 0.6mm																																																																																																																																																																																																																																																																																
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																
4 合成樹脂カバー-2 (ホタンパンチ施工)	JIS A 1322	板厚 0.5mm以上																																																																																																																																																																																																																																																																																
5																																																																																																																																																																																																																																																																																		
呼び径	15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300	参考使用区分																																																																																																																																																																																																																																																																			
I R															ロックウール																																																																																																																																																																																																																																																																			
G															グラスウール																																																																																																																																																																																																																																																																			
P															ポリスチレンフォーム																																																																																																																																																																																																																																																																			
II R															ロックウール																																																																																																																																																																																																																																																																			
G															グラスウール																																																																																																																																																																																																																																																																			
III R															ロックウール																																																																																																																																																																																																																																																																			
G															グラスウール																																																																																																																																																																																																																																																																			
IV R															ロックウール																																																																																																																																																																																																																																																																			
G															グラスウール																																																																																																																																																																																																																																																																			
P															ポリスチレンフォーム																																																																																																																																																																																																																																																																			
V															機器、排気筒、煙道、内貼																																																																																																																																																																																																																																																																			
VI																																																																																																																																																																																																																																																																																		
VII																																																																																																																																																																																																																																																																																		
VIII															ダクト																																																																																																																																																																																																																																																																			
天井内・書庫内・倉庫内・空腔間中	<table border="1"> <tr><th>材</th><th>規格</th><th>備考</th></tr> <tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>JIS A 9504</td><td>2号 45K</td></tr> <tr><td>2 鉄線</td><td>JIS G 3532</td><td>線径 0.6mm</td></tr> <tr><td>3 原紙</td><td></td><td>1m 370g以上</td></tr> <tr><td>4 アルミガラスクロス</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>※ 原紙+アルミガラスクロスに替えアルミガラス化粧原紙を使用できる。 ※ 天井、PS内の場合は原紙を省略できる。 その場合75gアルミ化粧ガラス保温筒+75gアルミ粘着テープ(幅50mm)とすることもできる。</p>	材	規格	備考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	2号 45K	2 鉄線	JIS G 3532	線径 0.6mm	3 原紙		1m 370g以上	4 アルミガラスクロス			<table border="1"> <tr><th>材</th><th>規格</th><th>備考</th></tr> <tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>JIS A 9504</td><td>2号 45K</td></tr> <tr><td>2 鉄線</td><td>JIS G 3532</td><td>線径 0.6mm</td></tr> <tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>JIS Z 1702</td><td>厚さ 0.05mm</td></tr> <tr><td>4 原紙</td><td></td><td>1m 370g以上</td></tr> <tr><td>5 アルミガラスクロス</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>※ ポリエチレンフィルムを省略できる給湯、温水、蒸気の場合は給水、排水の仕様による。 ※ 原紙+アルミガラスクロスに替えアルミガラス化粧原紙を使用できる。 ※ 天井、PS内の場合は原紙を省略できる。</p>	材	規格	備考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	2号 45K	2 鉄線	JIS G 3532	線径 0.6mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 原紙		1m 370g以上	5 アルミガラスクロス			<p>共通事項</p> <ol style="list-style-type: none"> ポリスチレンフォーム保温筒は、1本につき2箇所以上粘着テープ2回巻きとする。 テープ巻きその他の重なり幅は、原則として、テープ状の場合は15mm以上（ポリエチレンフィルムの場合は1/2重ね以上）、その他の場合は30mm以上とする。 テープ巻きは、配管の下方より上向きに巻き上げる。アルミガラスクロス巻き等で、ずれるおそれのある場合には、粘着テープ等を用いてずれ止めを行う。 屋内露出（一般居室、廊下）の場合、保温見切り部分には菊巻、また分岐曲がり部などはバンドを取付ける。 保温筒取り付けの鉄線巻きは1本（1m）につき2箇所2回巻きとする。 鉄板巻きの継目部にはシールを行う。 保温筒使用困難な場所は、グラスウール又はロックウール保温帯を使用してもよい。 屋内露出の配管及びダクトの床貫通部は、その保温材保護のため、床面より少なくとも高さ150mmまでステンレス鋼板で被覆する。 	<p>《 ダクト 》</p> <p>《 冷水、冷温水管 》</p> <p>VP管75A以下は鋼管と同じ貫通部分にポリスチレンフォーム保温筒又はグラスウール保温筒を使用してはいけない。</p>																																																																																																																																																																																																																																													
材	規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	2号 45K																																																																																																																																																																																																																																																																																
2 鉄線	JIS G 3532	線径 0.6mm																																																																																																																																																																																																																																																																																
3 原紙		1m 370g以上																																																																																																																																																																																																																																																																																
4 アルミガラスクロス																																																																																																																																																																																																																																																																																		
材	規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	2号 45K																																																																																																																																																																																																																																																																																
2 鉄線	JIS G 3532	線径 0.6mm																																																																																																																																																																																																																																																																																
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																
4 原紙		1m 370g以上																																																																																																																																																																																																																																																																																
5 アルミガラスクロス																																																																																																																																																																																																																																																																																		
床下、暗渠内 (ピット内含む)	<table border="1"> <tr><th>材</th><th>規格</th><th>備考</th></tr> <tr><td>1 ポリスチレンフォーム保温筒</td><td>JIS A 9511</td><td>(A種3号)</td></tr> <tr><td>2 粘着ビニールテープ</td><td>JIS Z 1525</td><td>厚さ 0.2mm</td></tr> <tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>JIS Z 1702</td><td>厚さ 0.05mm</td></tr> <tr><td>4 着色アルミガラスクロス</td><td></td><td>黒色</td></tr> </table> <p>※ 共同溝の保温の種別は特記による。</p>	材	規格	備考	1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	(A種3号)	2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 着色アルミガラスクロス		黒色	<table border="1"> <tr><th>材</th><th>規格</th><th>備考</th></tr> <tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>JIS A 9504</td><td>(A種3号)</td></tr> <tr><td>2 粘着ビニールテープ</td><td>JIS Z 1525</td><td>厚さ 0.2mm</td></tr> <tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>JIS Z 1702</td><td>厚さ 0.05mm</td></tr> <tr><td>4 着色アルミガラスクロス</td><td></td><td>黒色</td></tr> </table>	材	規格	備考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	(A種3号)	2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 着色アルミガラスクロス		黒色	<p>冷水・冷温水管の配管支持金具</p> <p>ハンガー型断熱支持具</p> <p>断熱支持具の長さ (L) と長さ (L)</p> <table border="1"> <tr><th>A</th><th>T</th><th>L</th></tr> <tr><td>15A~25A</td><td>20</td><td>50</td></tr> <tr><td>32A~150A</td><td>30</td><td>50</td></tr> <tr><td>200A</td><td>30</td><td>100</td></tr> <tr><td>250A~300A</td><td>40</td><td>100</td></tr> </table> <p>単位：mm</p>	A	T	L	15A~25A	20	50	32A~150A	30	50	200A	30	100	250A~300A	40	100	<p>弁フランジなどの保温</p> <p>給水、給湯、温水、蒸気</p> <p>冷水、冷温水</p> <p>※ 給湯、温水、蒸気配管で室内及び暗渠内の伸縮継手、防震継手、フレキシブルジョイント、弁及びフランジは保温を行わない。 ※ 蒸気、温水配管で室内及び暗渠内の各種装置廻りの配管は保温を行わない、ただし火傷の可能性のある場合は火傷防止をおこなう。 ※ 屋外は金網の下にポリエチレンフィルムを巻く。 ※ 給水、給湯、冷水、冷温水用の露出配管で、保温を行う65A以上の弁、ストレーナー等ビス、などにより容易に脱着できうる金属製カバーによる外装を施す。 (室内外共：カラー亜鉛鉄板)</p>																																																																																																																																																																																																																																	
材	規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																
1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	(A種3号)																																																																																																																																																																																																																																																																																
2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm																																																																																																																																																																																																																																																																																
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																
4 着色アルミガラスクロス		黒色																																																																																																																																																																																																																																																																																
材	規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	(A種3号)																																																																																																																																																																																																																																																																																
2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm																																																																																																																																																																																																																																																																																
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																
4 着色アルミガラスクロス		黒色																																																																																																																																																																																																																																																																																
A	T	L																																																																																																																																																																																																																																																																																
15A~25A	20	50																																																																																																																																																																																																																																																																																
32A~150A	30	50																																																																																																																																																																																																																																																																																
200A	30	100																																																																																																																																																																																																																																																																																
250A~300A	40	100																																																																																																																																																																																																																																																																																
浴室・厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない)	<table border="1"> <tr><th>材</th><th>規格</th><th>備考</th></tr> <tr><td>1 ポリスチレンフォーム保温筒</td><td>JIS A 9511</td><td>(A種3号)</td></tr> <tr><td>2 粘着ビニールテープ</td><td>JIS Z 1525</td><td>厚さ 0.2mm</td></tr> <tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>JIS Z 1702</td><td>厚さ 0.05mm</td></tr> <tr><td>4 ステンレス鋼板</td><td>JIS G 4305</td><td></td></tr> </table> <p>※ 厨房、浴室等の多湿箇所はカラー亜鉛鉄板をステンレス鋼板に読みかえる。</p>	材	規格	備考	1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	(A種3号)	2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 ステンレス鋼板	JIS G 4305		<table border="1"> <tr><th>材</th><th>規格</th><th>備考</th></tr> <tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>JIS A 9504</td><td>2号 45K</td></tr> <tr><td>2 鉄線</td><td>JIS G 3532</td><td>線径 0.6mm</td></tr> <tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>JIS Z 1702</td><td>厚さ 0.05mm</td></tr> <tr><td>4 ステンレス鋼板</td><td>JIS G 4305</td><td></td></tr> </table>	材	規格	備考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	2号 45K	2 鉄線	JIS G 3532	線径 0.6mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 ステンレス鋼板	JIS G 4305		<p>冷媒配管（全ての施工場所）</p> <table border="1"> <tr><th>材</th><th>規格</th><th>備考</th></tr> <tr><td>1</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4 外装材は冷温水に準じる</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>※ ただし、天井内については上記に代えて断熱材被覆鋼管（保温厚20mm）とする。</p>	材	規格	備考	1			2			3			4 外装材は冷温水に準じる			<p>配管行先表示板</p> <p>パイプシャフト表示板</p> <p>点検口表示板</p> <table border="1"> <tr><th>管種</th><th>色</th><th>日塗工番</th><th>管種</th><th>色</th><th>日塗工番</th></tr> <tr><td>給水管</td><td>青</td><td>L15-746</td><td>温水管</td><td>シナ色</td><td>L16-135</td></tr> <tr><td>揚水管</td><td>青 2本</td><td>〃</td><td>冷温水管</td><td>濃青、シナ色</td><td>L16-837-134</td></tr> <tr><td>井水管</td><td>青 3本</td><td>〃</td><td>蒸気管</td><td>暗い赤</td><td>L14-143</td></tr> <tr><td>雑排水管</td><td>茶</td><td>L11-214</td><td>冷却水管</td><td>淡水色</td><td>L 8-701</td></tr> <tr><td>汚水管</td><td>茶 2本</td><td>〃</td><td>膨脹管</td><td>シナ色 2本</td><td>L16-134</td></tr> <tr><td>通気管</td><td>茶の破線</td><td>〃</td><td>油管</td><td>黄</td><td>L15-308</td></tr> <tr><td>消火管</td><td>赤</td><td>L16-141</td><td>空管</td><td>白</td><td>L 1-1036</td></tr> <tr><td>ガス管</td><td>緑</td><td>L11-442</td><td>給湯管</td><td>肌色</td><td>L 9-204</td></tr> <tr><td>冷水管</td><td>濃青色</td><td>L16-837</td><td>冷媒管</td><td>緑 2本</td><td>L11-442</td></tr> </table> <p>※ 表示板の材質は塩化ビニール樹脂製とする。 ※ 屋内外露出の配管名表示部分には、縦書きの場合は下部、横書きの場合は左側に色別バンドを取り付ける。</p>	管種	色	日塗工番	管種	色	日塗工番	給水管	青	L15-746	温水管	シナ色	L16-135	揚水管	青 2本	〃	冷温水管	濃青、シナ色	L16-837-134	井水管	青 3本	〃	蒸気管	暗い赤	L14-143	雑排水管	茶	L11-214	冷却水管	淡水色	L 8-701	汚水管	茶 2本	〃	膨脹管	シナ色 2本	L16-134	通気管	茶の破線	〃	油管	黄	L15-308	消火管	赤	L16-141	空管	白	L 1-1036	ガス管	緑	L11-442	給湯管	肌色	L 9-204	冷水管	濃青色	L16-837	冷媒管	緑 2本	L11-442																																																																																																																																																																					
材	規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																
1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	(A種3号)																																																																																																																																																																																																																																																																																
2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm																																																																																																																																																																																																																																																																																
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																
4 ステンレス鋼板	JIS G 4305																																																																																																																																																																																																																																																																																	
材	規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	2号 45K																																																																																																																																																																																																																																																																																
2 鉄線	JIS G 3532	線径 0.6mm																																																																																																																																																																																																																																																																																
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																																
4 ステンレス鋼板	JIS G 4305																																																																																																																																																																																																																																																																																	
材	規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																
1																																																																																																																																																																																																																																																																																		
2																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3																																																																																																																																																																																																																																																																																		
4 外装材は冷温水に準じる																																																																																																																																																																																																																																																																																		
管種	色	日塗工番	管種	色	日塗工番																																																																																																																																																																																																																																																																													
給水管	青	L15-746	温水管	シナ色	L16-135																																																																																																																																																																																																																																																																													
揚水管	青 2本	〃	冷温水管	濃青、シナ色	L16-837-134																																																																																																																																																																																																																																																																													
井水管	青 3本	〃	蒸気管	暗い赤	L14-143																																																																																																																																																																																																																																																																													
雑排水管	茶	L11-214	冷却水管	淡水色	L 8-701																																																																																																																																																																																																																																																																													
汚水管	茶 2本	〃	膨脹管	シナ色 2本	L16-134																																																																																																																																																																																																																																																																													
通気管	茶の破線	〃	油管	黄	L15-308																																																																																																																																																																																																																																																																													
消火管	赤	L16-141	空管	白	L 1-1036																																																																																																																																																																																																																																																																													
ガス管	緑	L11-442	給湯管	肌色	L 9-204																																																																																																																																																																																																																																																																													
冷水管	濃青色	L16-837	冷媒管	緑 2本	L11-442																																																																																																																																																																																																																																																																													

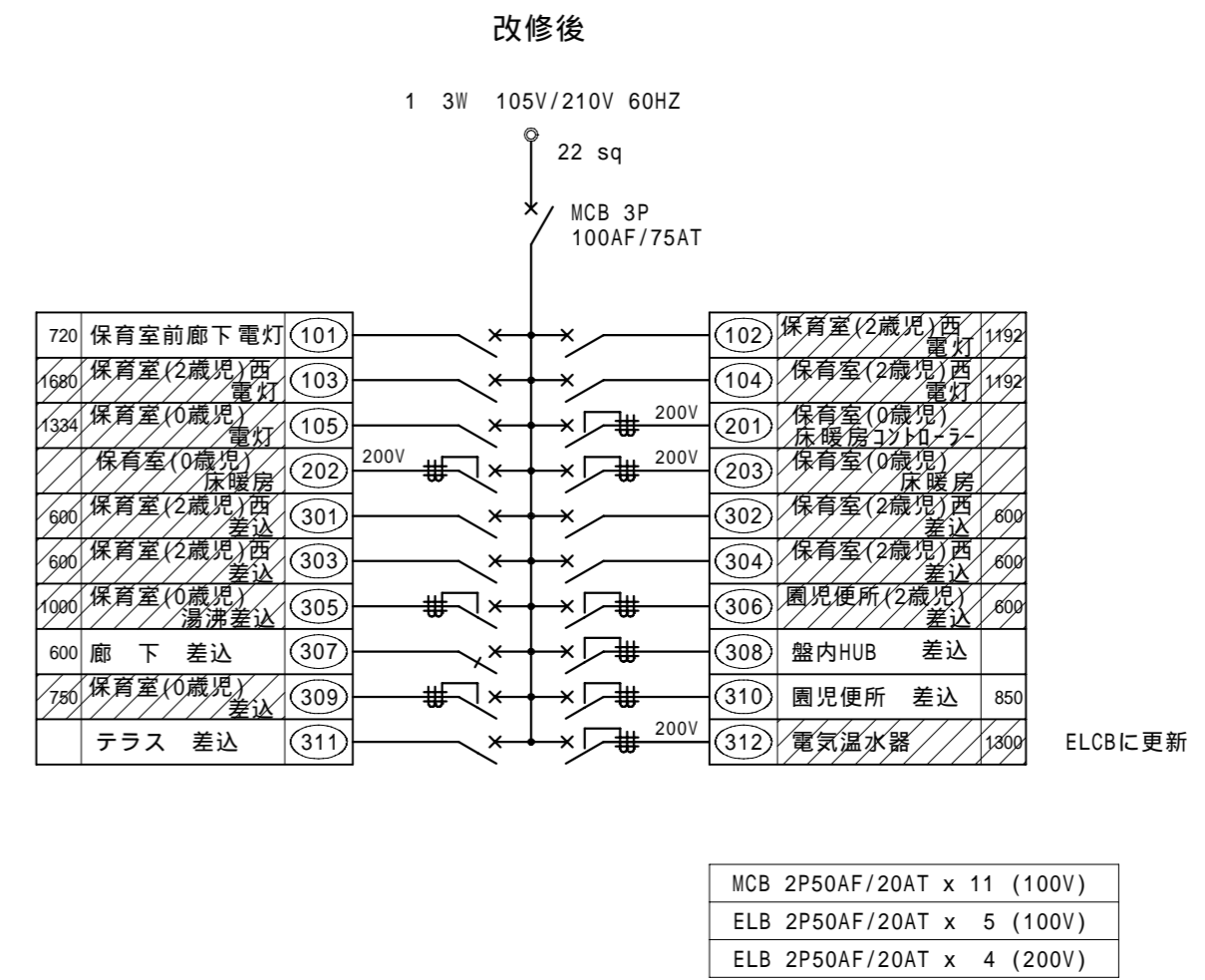
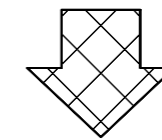
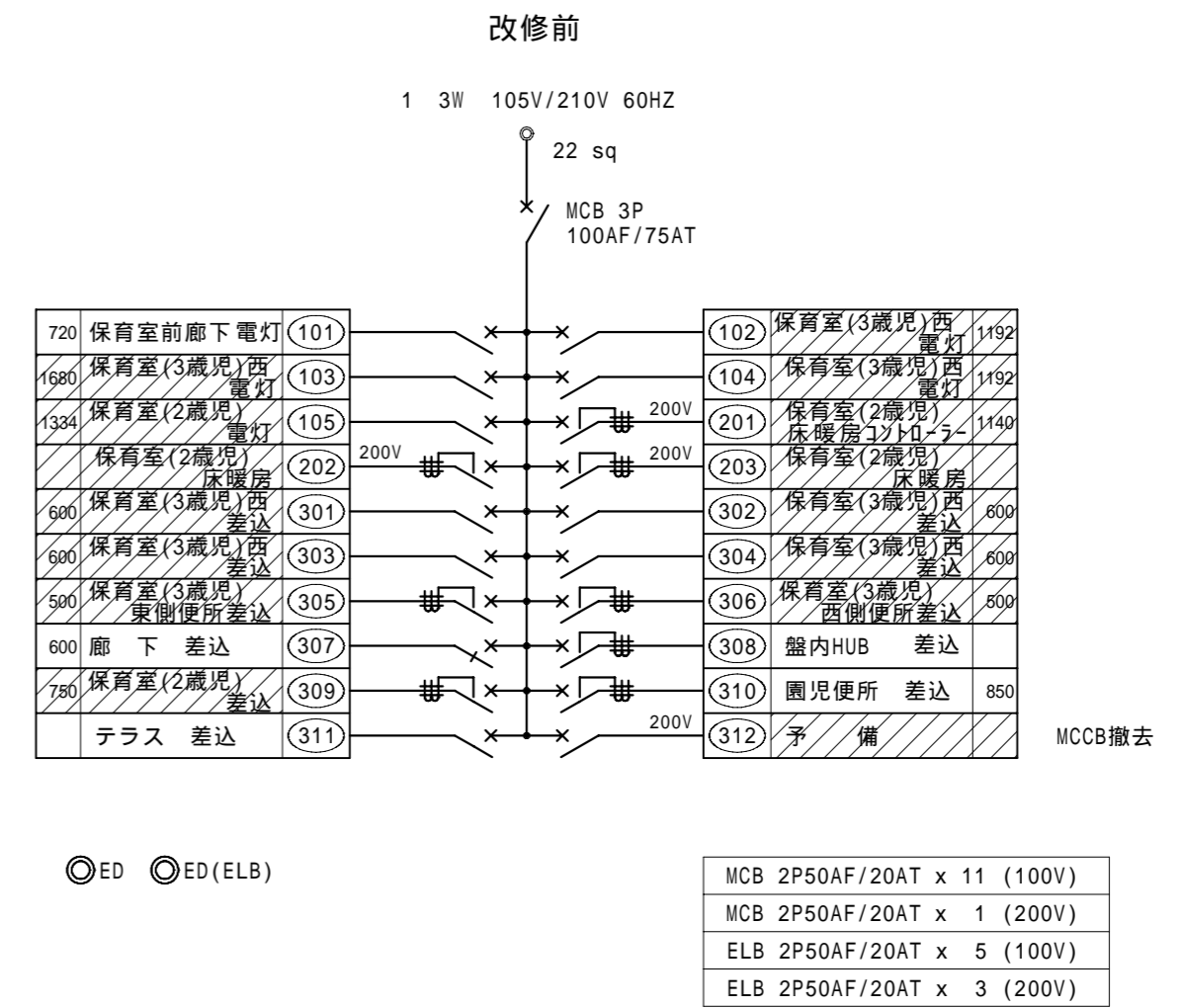
※ 特記以外はこの施工標準図による。
 ※ 設計図書に明記の無い場合又は疑いが生じた場合は監督員と協議する。
 ※ 現場の収まり、取り合い等の関係で設計図書によるものが困難又は都合な場合は監督員と協議する。
 ※ 詳細は国土交通省機械設備工事共通仕様書及び同施工管理指針に基づく。
 ※ 通気管の保温は排水分岐より100mmのみ保温を行う。
 ※ 粘着ビニールテープ1本1mにつき2箇所2回巻き
 ※ 排水の床下・暗渠内および屋外露出は保温を行わない。

既設 LM - 1 電灯動力盤 改修

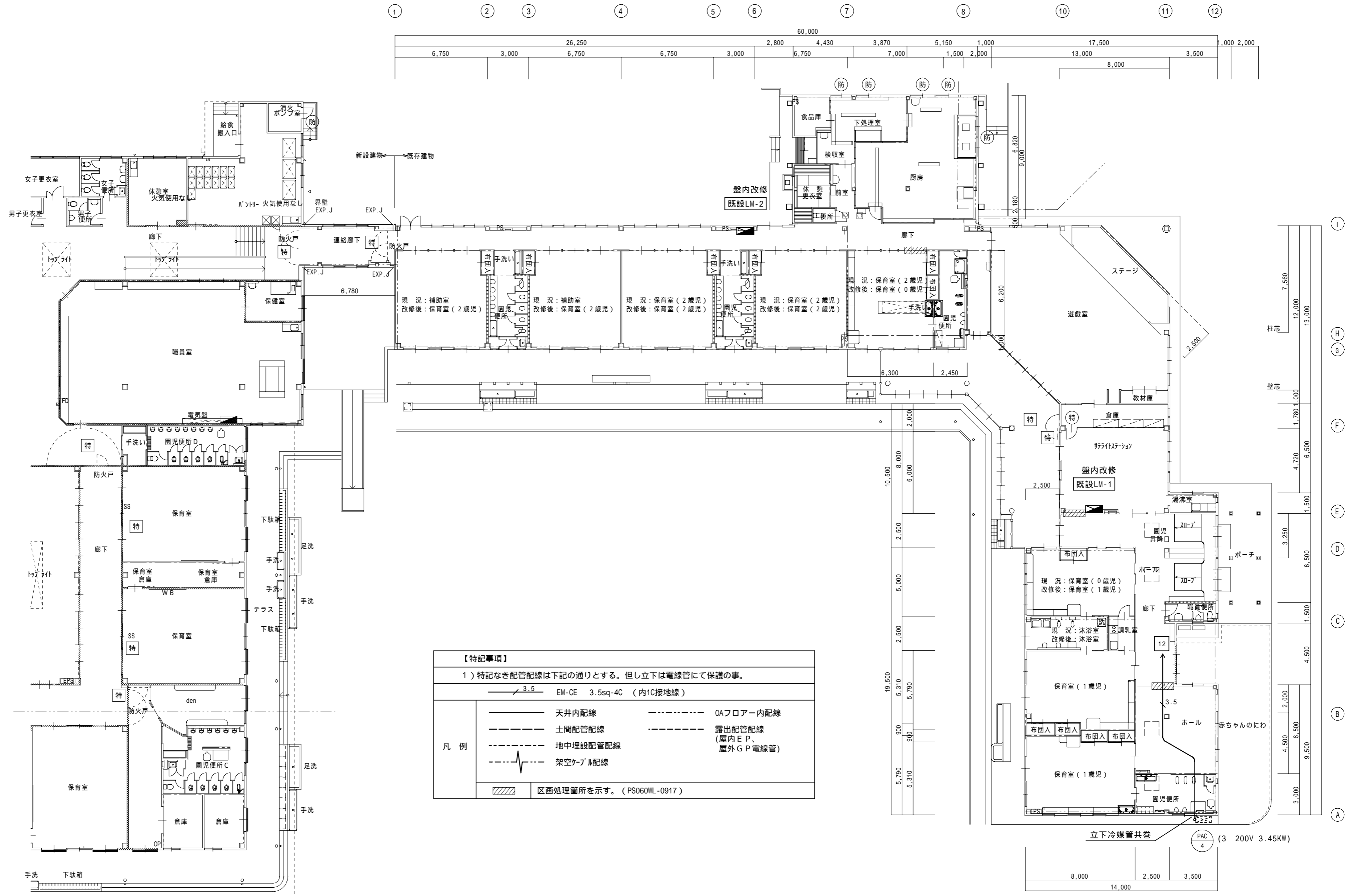


今回改修部分を示す。表示プレート変更及び盤加工共単線結線図の更新含む。

既設 LM - 2 電灯動力盤 改修



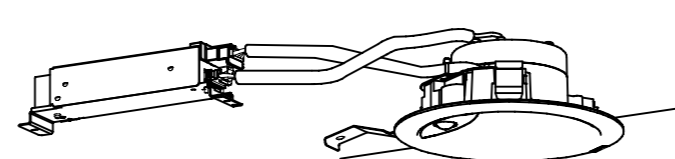
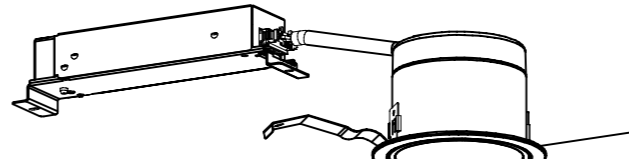


今回改修部分を示す。表示プレート変更及び盤加工共単線結線図の更新含む。



改修後 1 階平面図 S = 1 : 2 0 0

備 考	一級建築士事務所 瑞 晃 建 築 事 務 所 一級建築士事務所登録 (八) 2325号 一級建築士 320490号 畑 智 弥		工事名称 市立湖東ひばり幼児園部分改修工事(機械・電気設備工事)	縮尺 A2 : S = 1:200	図面番号 E-04
			図面名称 改修後 動力設備部分平面図	作図 作図日	

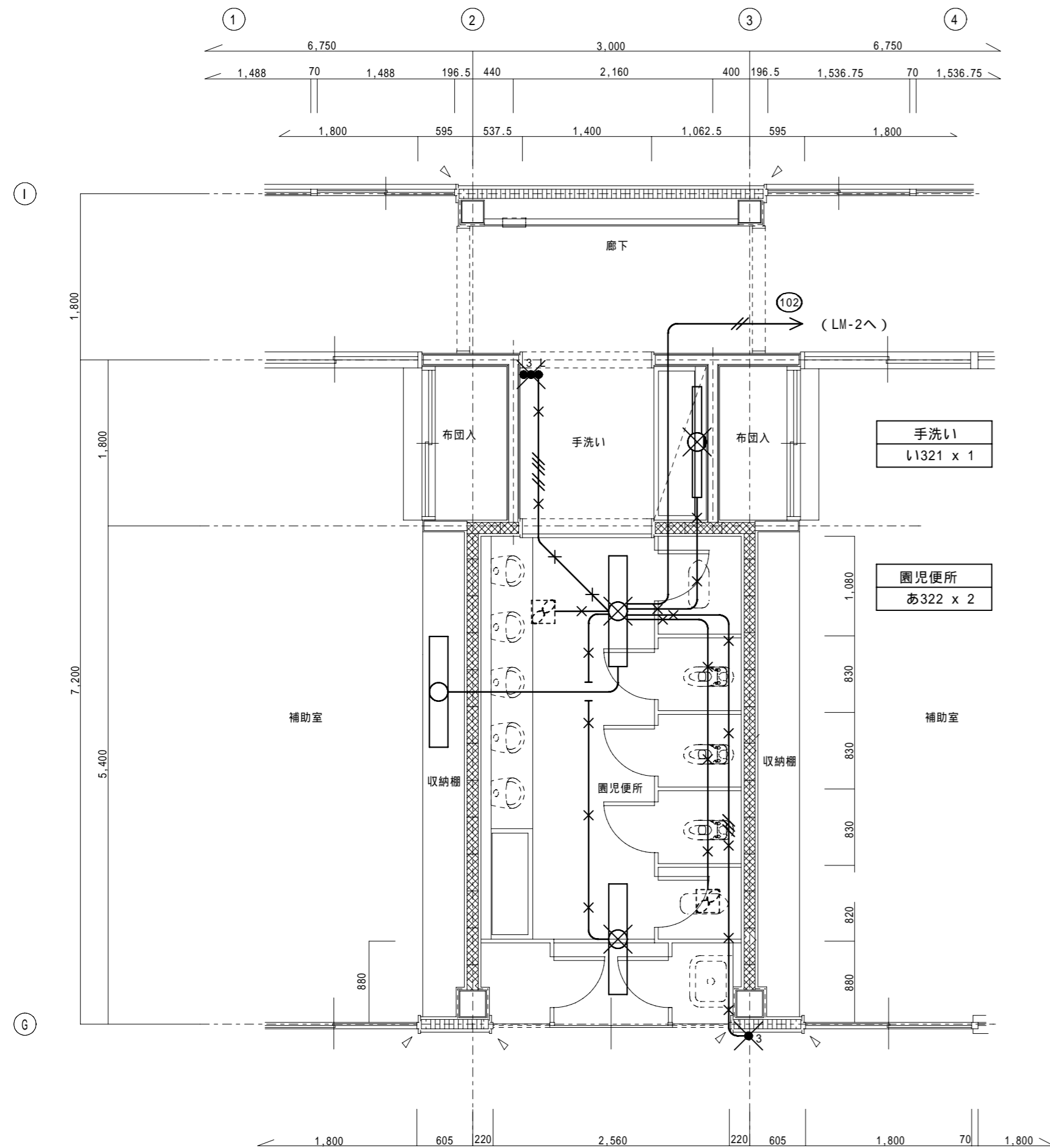
『照明器具の消費電力は JIS C 8405-3の測定方法による』

A 1 2	ひとセンサ付ダウンライト 150形	B 7	ダウンライト 100形
 <p>LED内蔵<ワンコア(ひと粒)タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ ひと(熱線)センサ付、5000K、Ra85、拡散タイプ 器具光束：1660lm、消費電力：11.8W、電圧：100-242V 光束維持時間：4000時間(光束維持率85%) 反射板(上部)：プラスチック(ホワイト) 枠・反射板(下部)：アルミダイカスト(ホワイトつや消し仕上) 埋込穴 150</p> <p>LDS2-LRS1-13LN</p>		 <p>LED内蔵<ワンコア(ひと粒)タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 3000K、Ra85、拡散タイプ 光源光束30度、光束維持時間4000時間(光束維持率85%) 器具光束：940lm、消費電力：7W、電圧：100-242V 反射板(上部)：プラスチック(ホワイト) 反射板(下部)：アルミ(ホワイトつや消し仕上) 枠：鋼板(ホワイトつや消し仕上)、埋込穴 100</p> <p>参考品番： ダウンライトXND1037WLE9</p>	
C 1 2	LED高演色ミラーライト W540	D 4 4 W	直付形40形 防湿型・防雨型 W150
 <p>スリムタイプ、3000K、高演色Ra93、高演色タイプ クラス2 器具光束1330lm、消費電力11.2W、電圧100V カバー：プラスチック(乳白) 壁面(縦・横向き)・天井面取付専用 幅540・高38・出しろ76</p> <p>参考品番： NNN12013LE1</p>		 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100-242V 本体：ステンレス(高反射白色粉体塗装) 防湿型・防雨型ライトカバー：ポリカーボネート(乳白)+アクリルコーティング 光束維持時間4000時間(光束維持率85%) IP23防湿型、銀白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトカバー側に内蔵</p> <p>LSS9MP/RP-4-64LN</p>	

【注記事項】
各器具色温度については監督員と協議のうえ決定とする

備	考		一級建築士事務所 瑞 晃 建 築 事 務 所 一級建築士事務所登録 (八) 2325号 一級建築士 320490号 畑 智 弥	工事名称 市立湖東ひばり幼稚園部分改修工事(機械・電気設備工事)	縮尺 A2 : S = no, scale	図面番号 E-05
			図面名称 照明器具姿図	作図	作図日	

現況

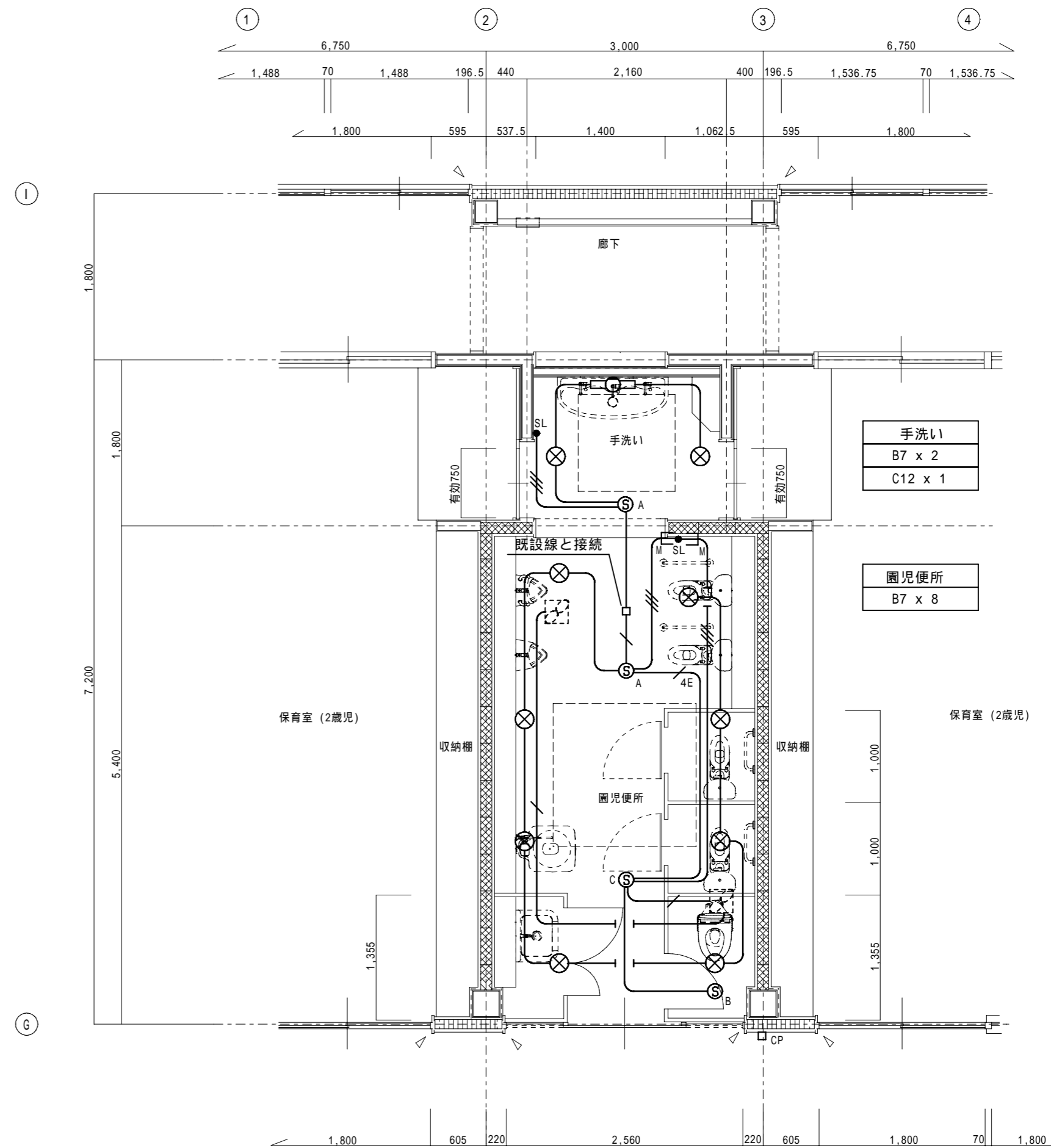


園児便所 現況平面詳細図 S=1:50

撤去照明器具リスト		
あ322	直付富士型蛍光灯	FHF32W x 2
あ322W	直付富士型蛍光灯(SUS製防水型)	FHF32W x 2
い1321	ミラーライト	FHF32W x 1

【特記事項】	
特記なき配管配線は下記の通りとする	
	VVF 2.0-2C
	VVF 1.6-2C
	VVF 1.6-3C
	VVF 1.6-2C + 3C
【凡例】	
	撤去処分を示す。
	配管配線、撤去を示す。

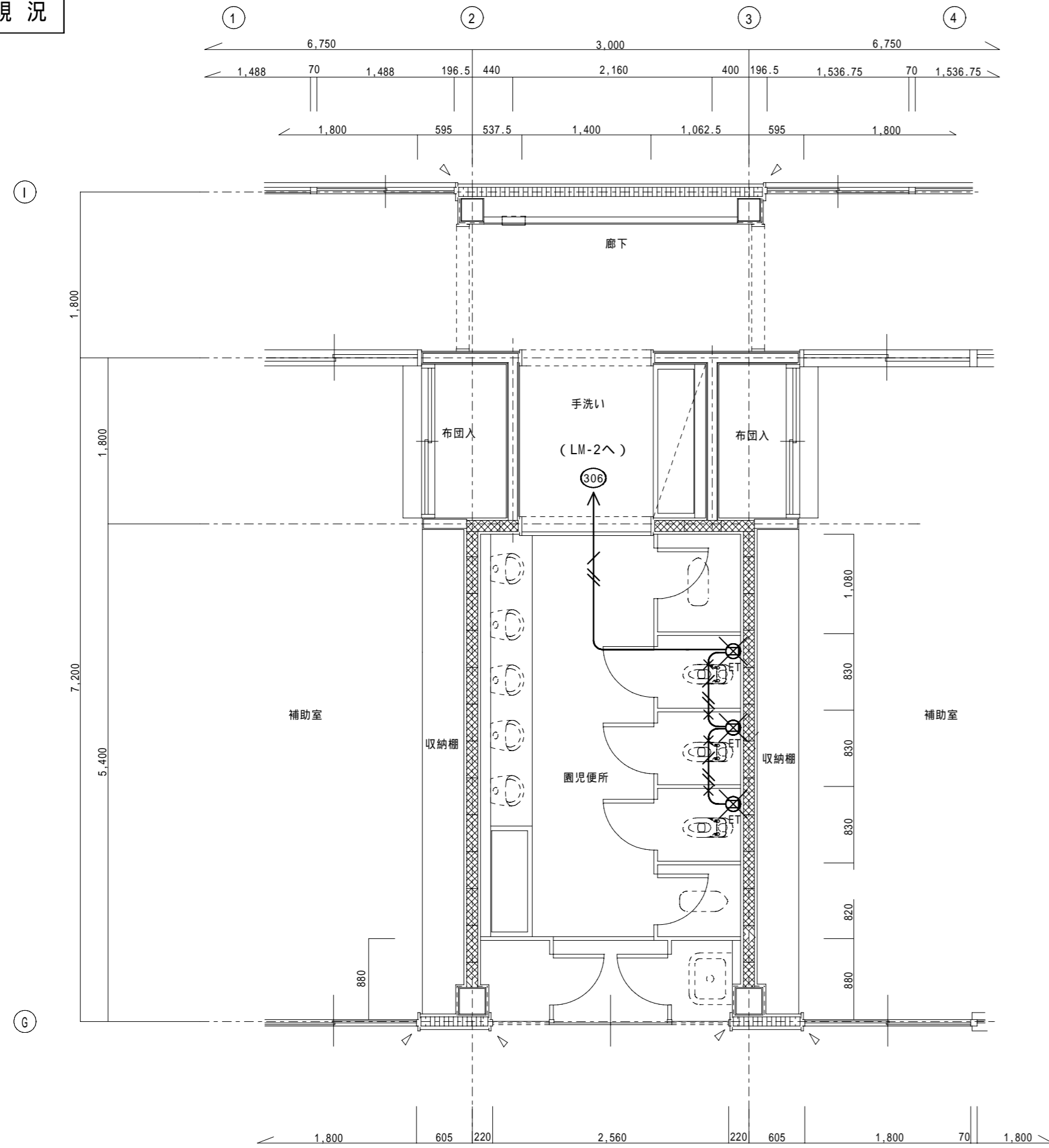
改修後



園児便所 改修後平面詳細図 S=1:50

【特記事項】			
1) 特記なき配管配線は下記の通りとする。但し立ち下げは電線管にて保護の事。			
	EM-EEF 1.6-2C		
	EM-EEF 1.6-3C		
	EM-EEF 1.6-3C (内1C接地線)		
	EM-EEF 1.6-2C + 3C (内1C接地線)		
【注記事項】			
1) 特記なき照明器具のO.BOXは4角中深型(樹脂製)とする。また、送り端子付の照明器具についてはO.BOXの取付は省略可能とする。			
凡例			
	天井内配線		露出配管配線 (屋内E.P、屋外G.P電線管)
	土間配管配線		地下埋設配管配線
	架空ケーブル配線		立下メタルにて保護
	既設配管に入線		
	熱線ワザ付自動スイッチ 親機(8Aタイプ)	参考品番:	WTK24818
	" 子機	参考品番:	WTK29129
	" 子機(換気扇連動用)	参考品番:	WTK29318
	熱線ワザ用操作ユニット(2回路用)	参考品番:	WTK5822W
	カバープレート		

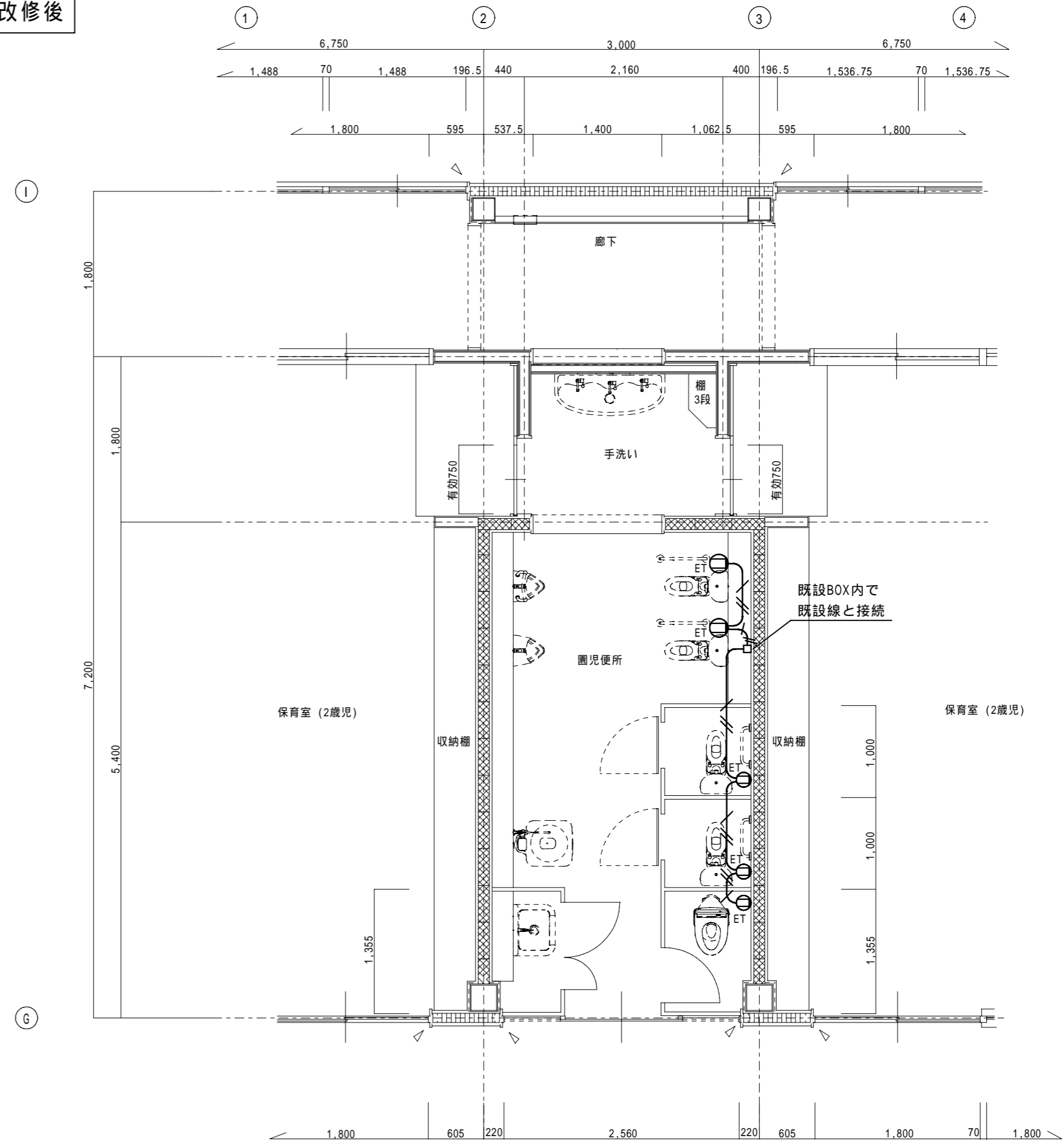
現況



園児便所 現況平面詳細図 S=1:50

【特記事項】	
特記なき配管配線は下記の通りとする	
	VVF 2.0-3C (内1C接地線)
【凡例】	
	撤去処分を示す。
	配管配線、撤去を示す。
	配線のみ撤去を示す。

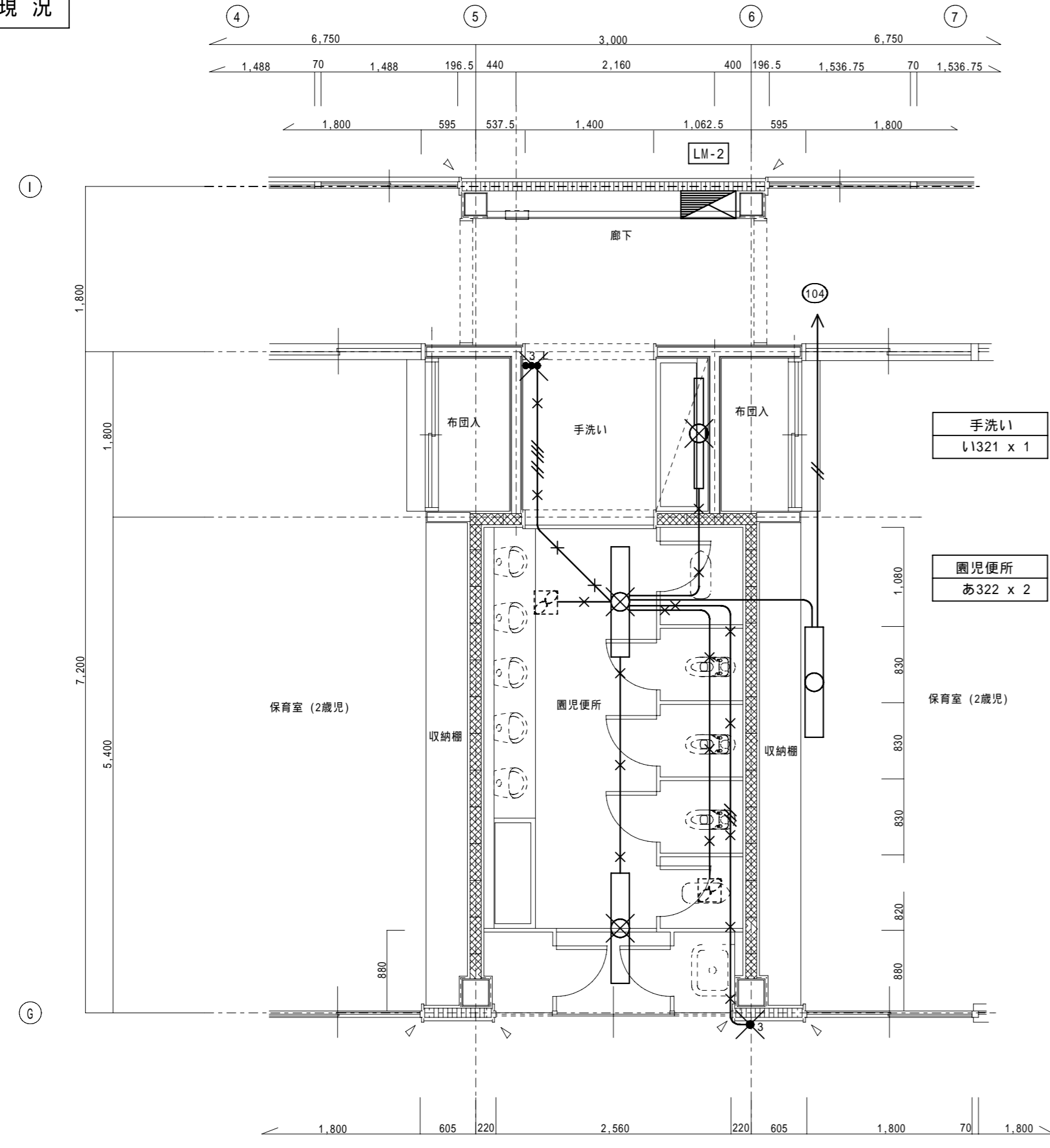
改修後



園児便所 改修後平面詳細図 S=1:50

【特記事項】	
1) 特記なき配管配線は下記の通りとする。但し立ち下げは電線管にて保護の事。	
EM-EEF 2.0-3C (内1C接地線)	
凡例	
	天井内配線
	土間配管配線
	地中埋設配管配線
	架空ケーブル配線
	露出配管配線 (屋内E P、屋外G P電線管)
	立下パイプにて保護
	既設配管に入線

現況

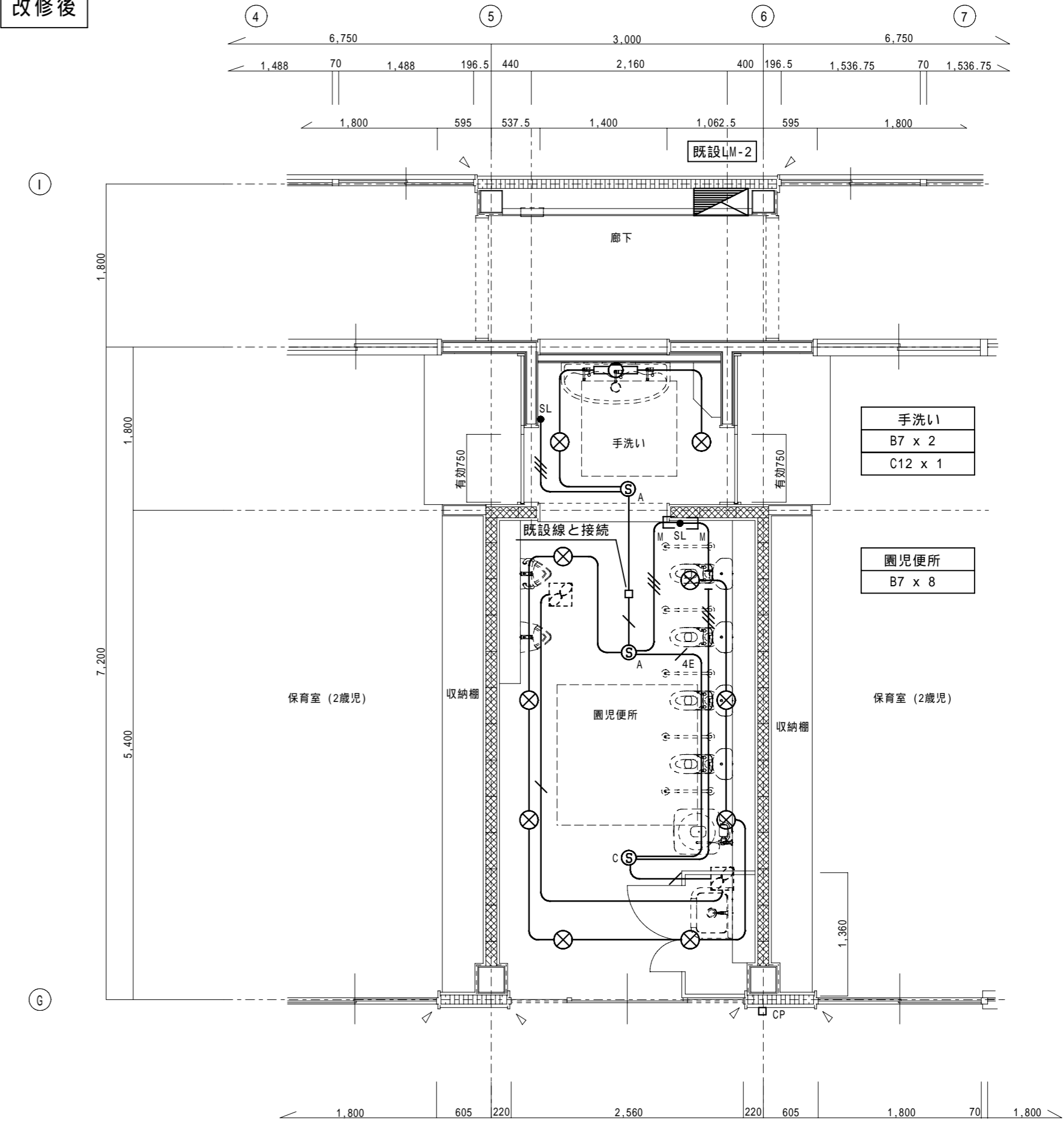


園児便所 現況平面詳細図 S=1:50

あ322	直付富士型蛍光灯	FHF32W x 2
あ322W	直付富士型蛍光灯(SUS製防水型)	FHF32W x 2
い1321	ミラーライト	FHF32W x 1

【特記事項】	
特記なき配管配線は下記の通りとする	
	VVF 2.0-2C
	VVF 1.6-2C
	VVF 1.6-3C
	VVF 1.6-2C + 3C
【凡例】	
	撤去処分を示す。
	配管配線、撤去を示す。

改修後

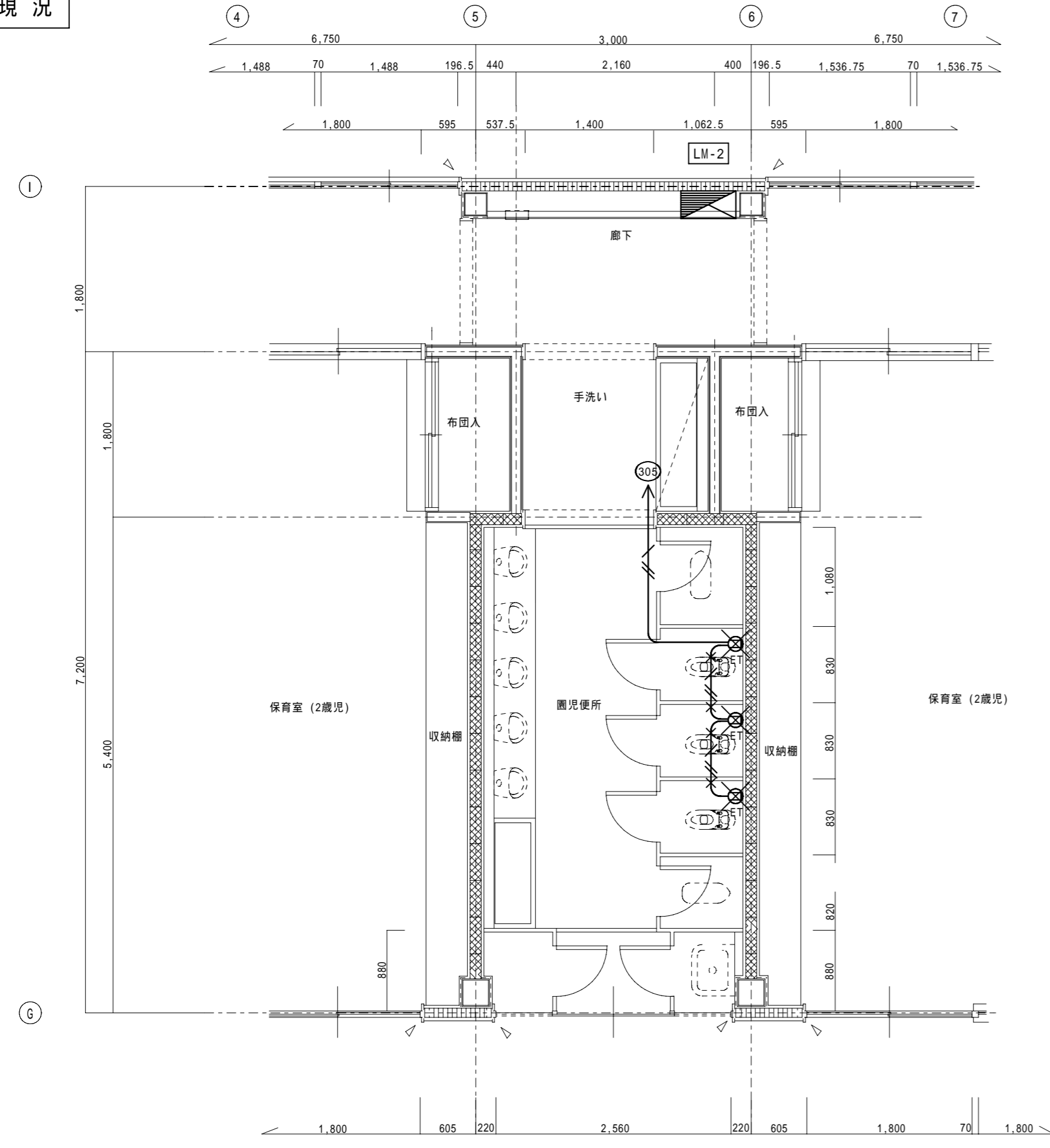


園児便所 改修後平面詳細図 S=1:50

【特記事項】	
1) 特記なき配管配線は下記の通りとする。但し立ち下げは電線管にて保護の事。	
	EM-EF 1.6-2C
	EM-EF 1.6-3C
	EM-EF 1.6-3C (内1C接地線)
	EM-EF 1.6-2C + 3C (内1C接地線)
【注記事項】	
1) 特記なき照明器具の0.80Xは4角中深型(樹脂製)とする。また、送り端子付の照明器具については0.80Xの取付は省略可能とする。	

凡例			
	天井内配線		露出配管配線 (屋内E P、 屋外G P電線管)
	土間配管配線		地下埋設配管配線
	架空ケーブル配線		立下メタルにて保護
	既設配管に入線		
	熱線ワザ付自動スイッチ 親機(8Aタイプ)	参考品番:	WTK24818
	" 子機(換気扇運動用)	参考品番:	WTK29318
	熱線ワザ用操作ユニット(2回路用)	参考品番:	WTC5822W
	カバープレート		

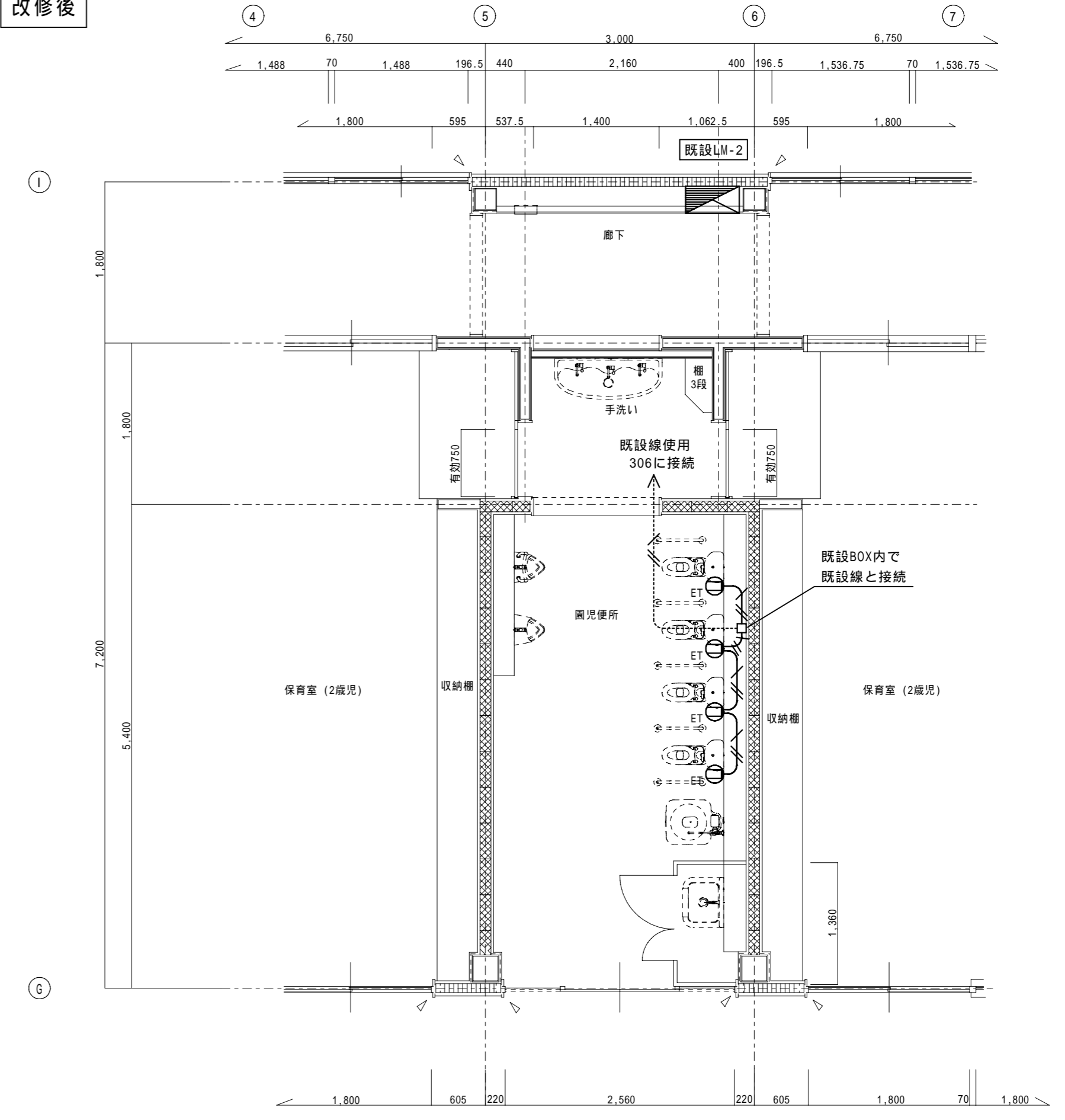
現況



園児便所 現況平面詳細図 S=1:50

【特記事項】	
特記なき配管配線は下記の通りとする	
	VVF 2.0-3C (内1C接地線)
【凡例】	
	撤去処分を示す。
	配管配線、撤去を示す。

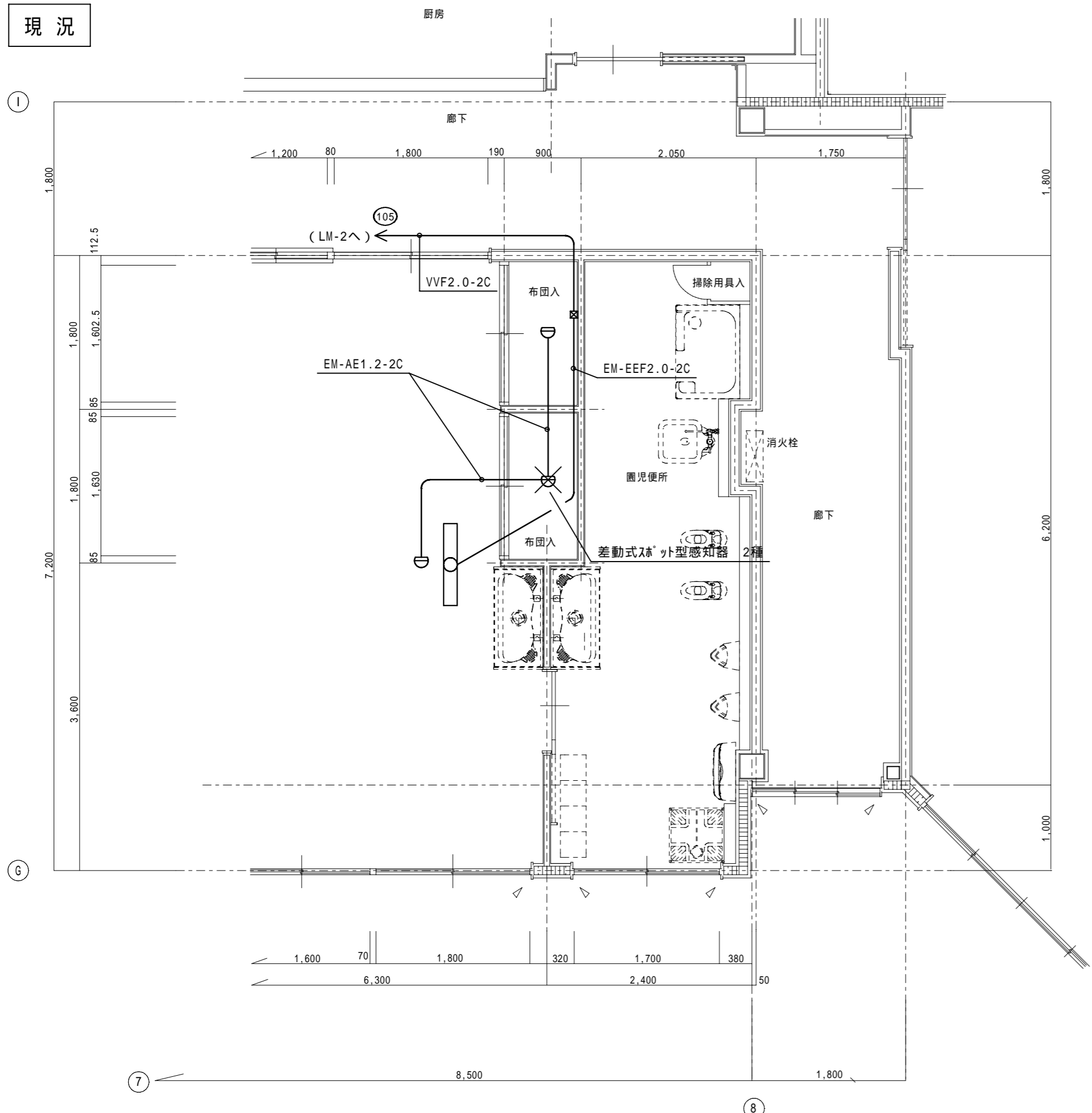
改修後



園児便所 改修後平面詳細図 S=1:50

【特記事項】				
1) 特記なき配管配線は下記の通りとする。但し立ち下げは電線管にて保護の事。				
EM-EEF 2.0-3C (内1C接地線)				
凡例		天井内配線		露出配管配線 (屋内E P、屋外G P電線管)
		土間配管配線		立下パイプにて保護
		地中埋設配管配線		既設配管に入線
		架空ケーブル配線		

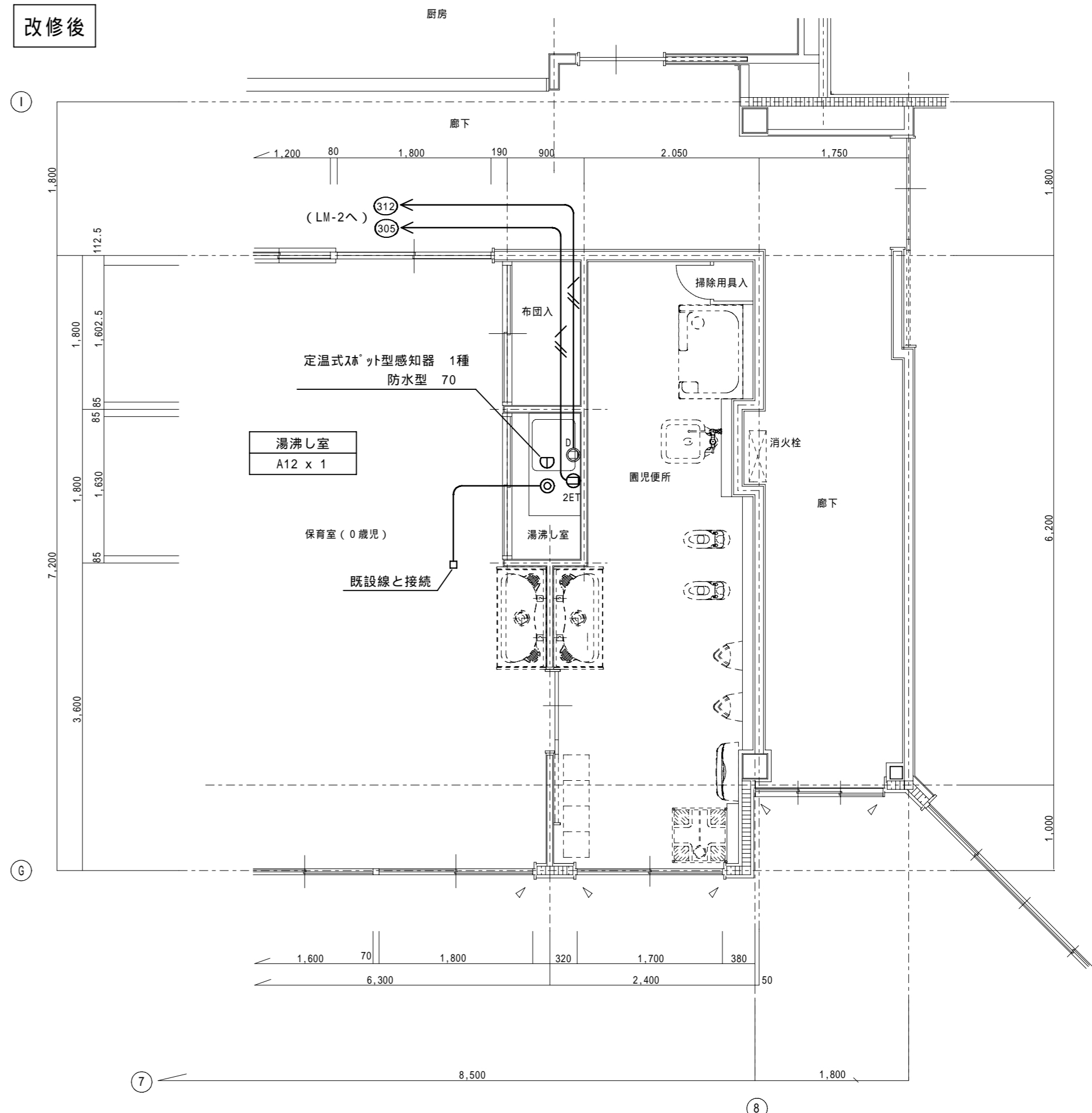
現況



保育室(2歳児) 現況平面詳細図 S=1:50

【凡例】	✕	撤去処分を示す。
------	---	----------

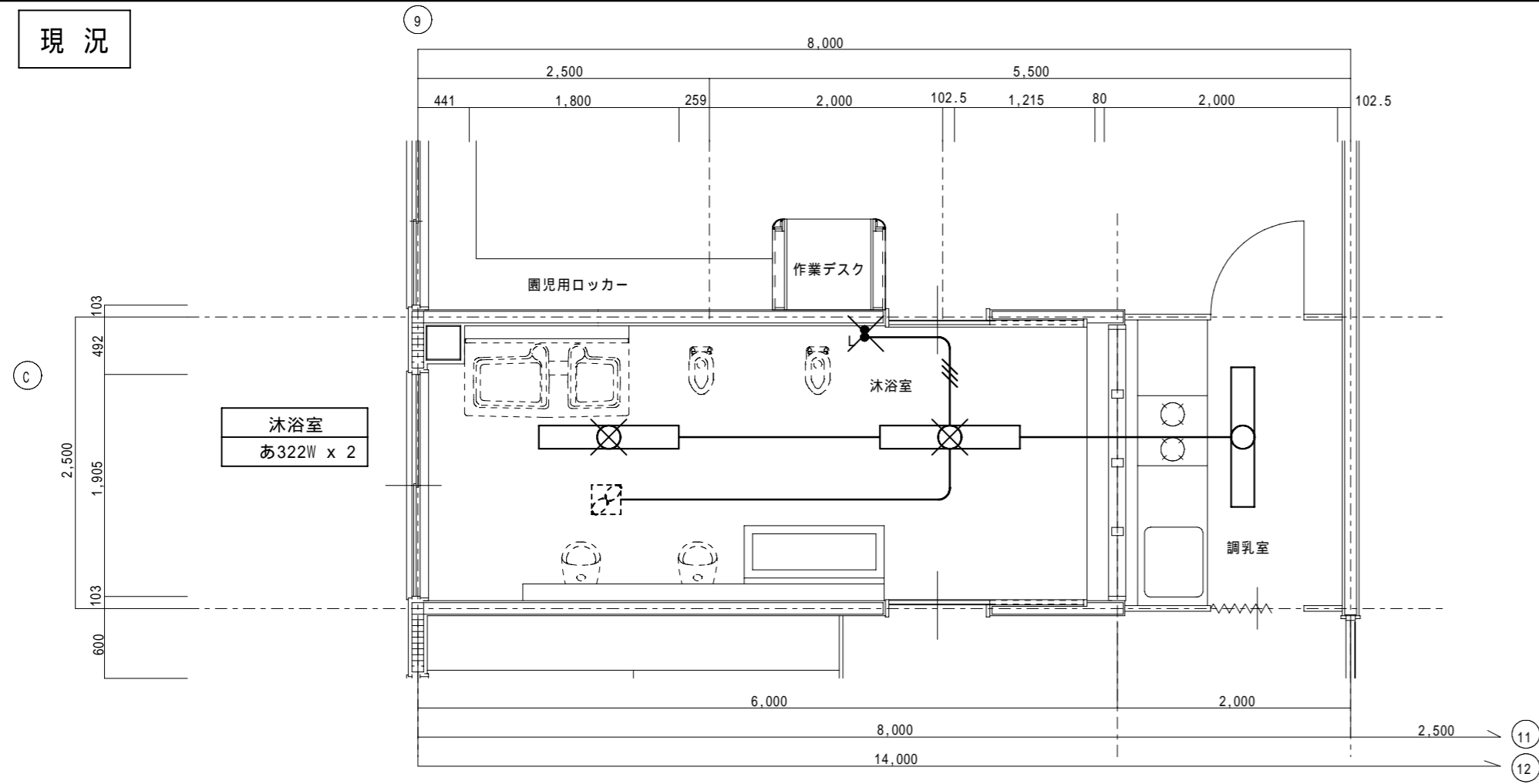
改修後



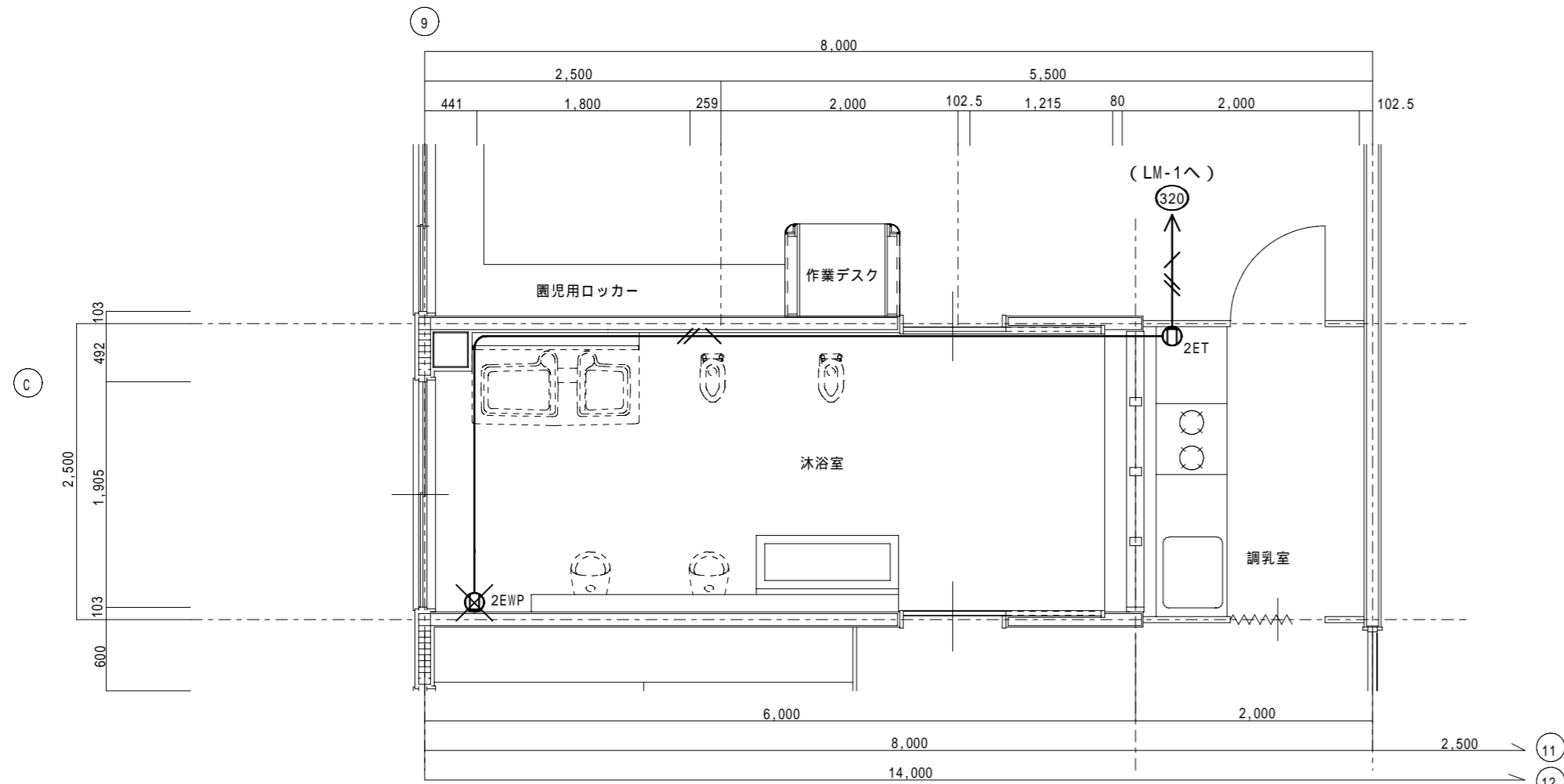
保育室(2歳児) 改修後平面詳細図 S=1:50

【特記事項】	
1) 特記なき配管配線は下記の通りとする。但し立ち下げは電線管にて保護の事。	
—————	EM-EEF 1.6-2C
—————	EM-EEF 2.0-3C (内1C接地線)
【注記事項】	
1) 特記なき照明器具のO.BOXは4角中深型(樹脂製)とする。また、送り端子付の照明器具についてはO.BOXの取付は省略可能とする。	
凡例	————— 天井内配線
	----- 土間配管配線
	----- 地中埋設配管配線
	----- 架空ケーブル配線
-----	露出配管配線 (屋内EP、屋外GP電線管)
-----	立下M/Eにて保護
-----	既設配管に入線
○D	電気温水器用電源 200V 2P15A 接地極付

現況



浴室 現況 電灯設備平面詳細図 S=1:50

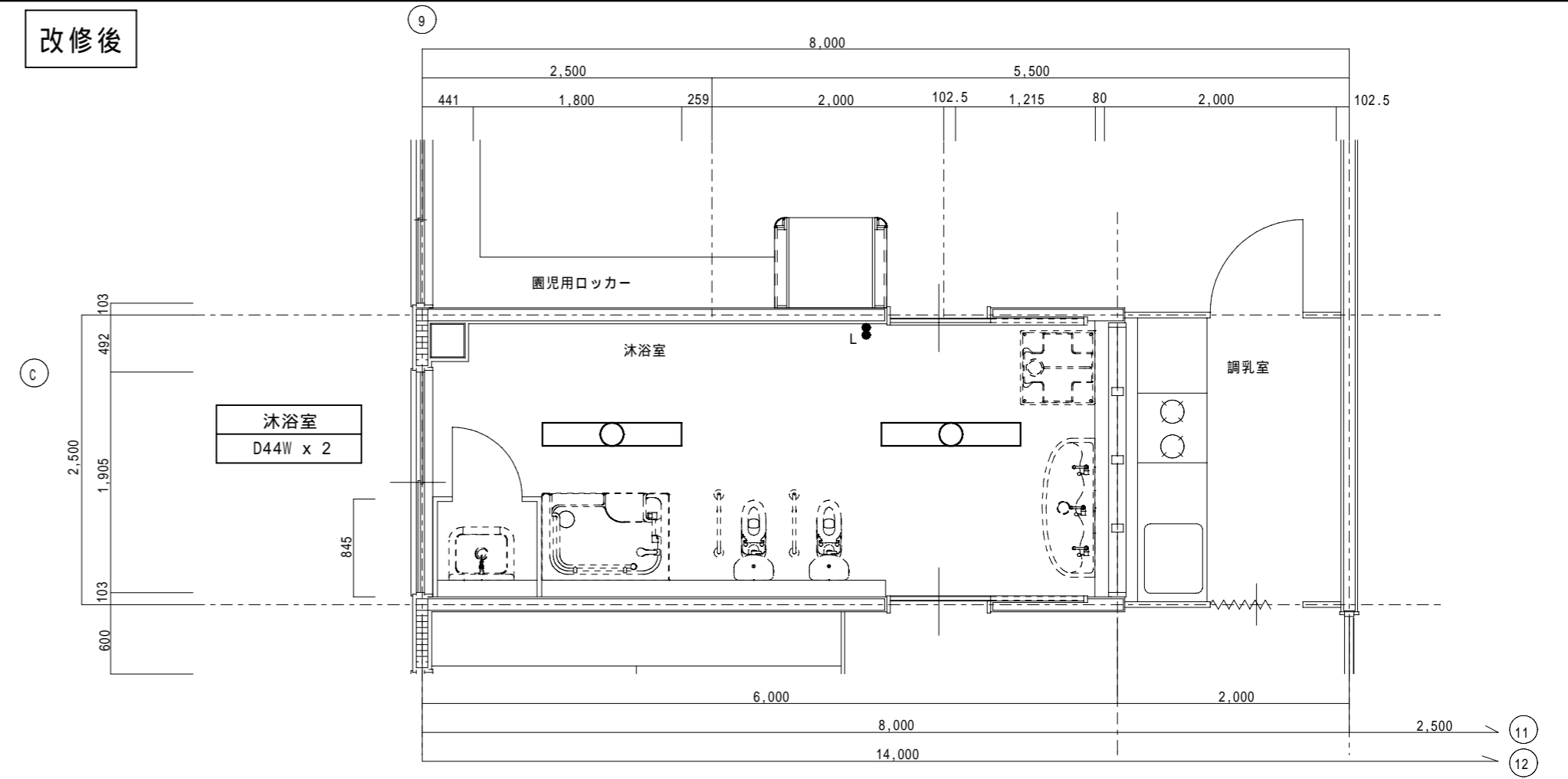


浴室 現況 コンセント設備平面詳細図 S=1:50

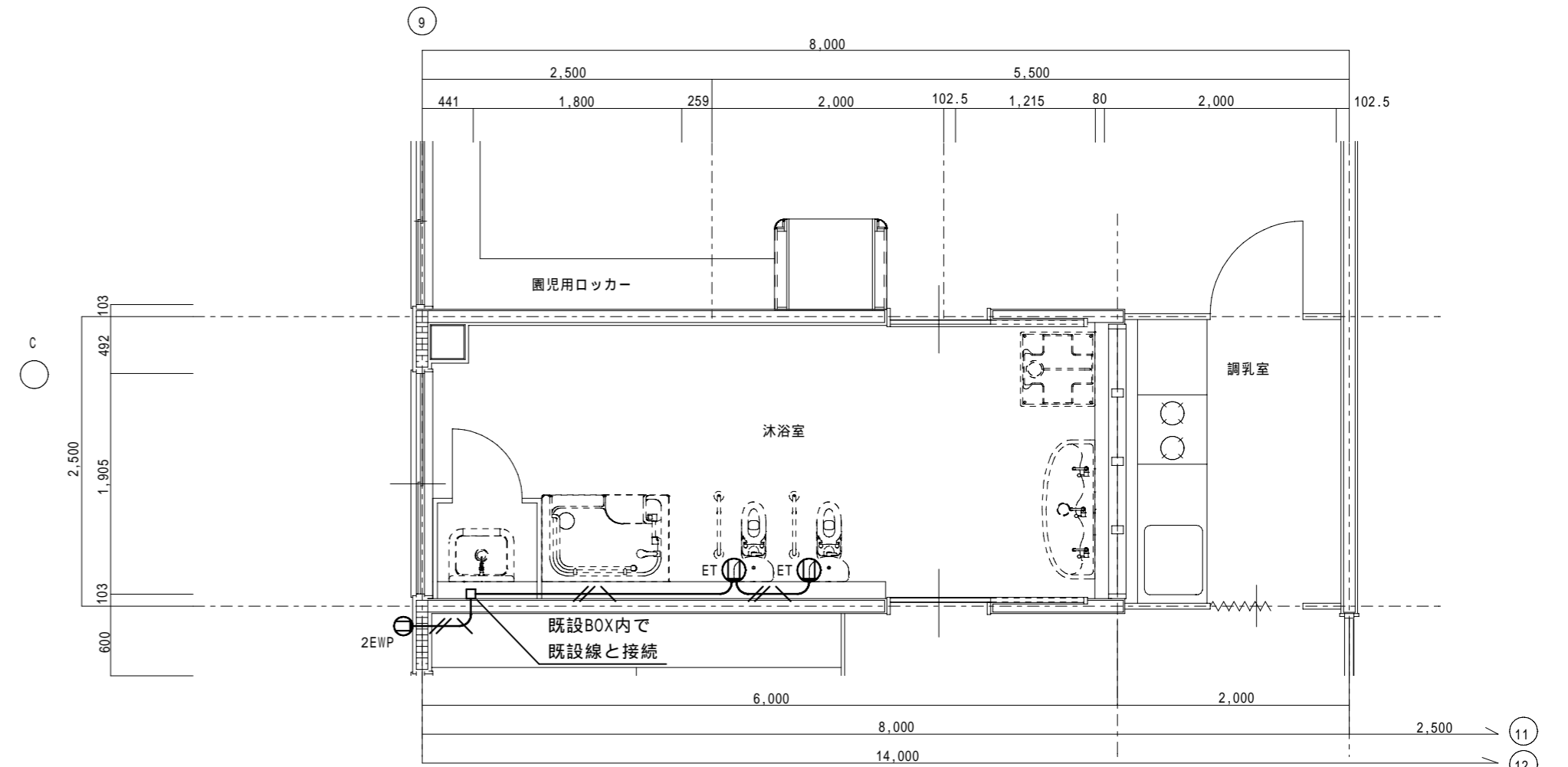
撤去照明器具リスト		
あ322	直付富士型蛍光灯	FHF32W x 2
あ322W	直付富士型蛍光灯(SUS製防水型)	FHF32W x 2
い1321	ミラーライト	FHF32W x 1

【特記事項】	
特記なき配管配線は下記の通りとする	
	VVF 2.0-3C (1CE)
	VVF 1.6-2C
	VVF 1.6-3C
【凡 例】	
	撤去処分を示す。
	配管配線、撤去を示す。
	配線のみ撤去を示す。

改修後



浴室 改修後 電灯設備平面詳細図 S=1:50



浴室 改修後 コンセント設備平面詳細図 S=1:50

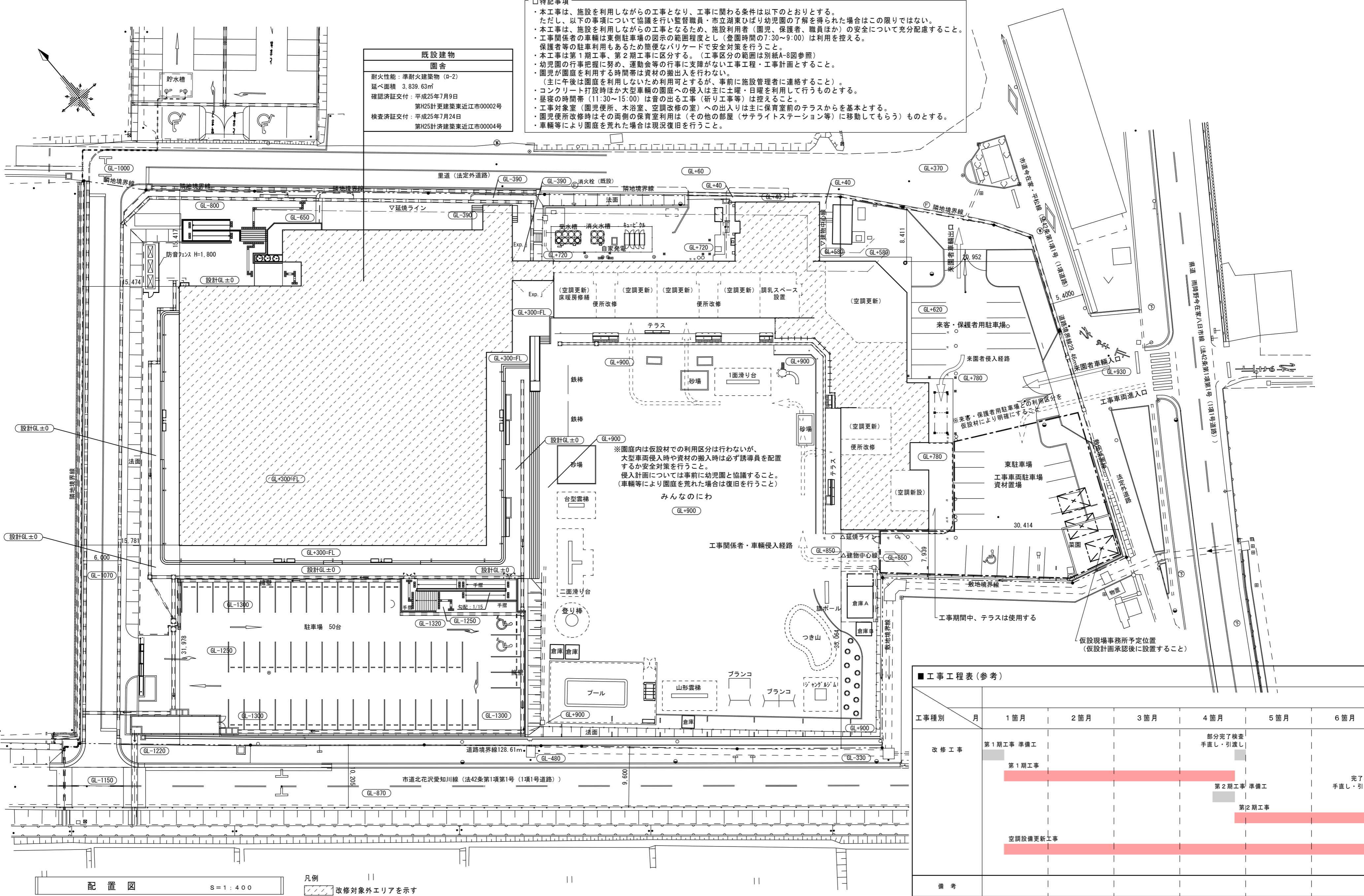
【特記事項】	
1) 特記なき配管配線は下記の通りとする。但し立ち下げは電線管にて保護の事。	
	EM-EFF 2.0-3C (内1C接地線)
凡 例	
	天井内配線
	土間配管配線
	地中埋設配管配線
	架空ケーブル配線
	露出配管配線 (屋内E.P. 屋外G.P.電線管)
	立下メタルにて保護
	既設配管に入線

□特記事項

- ・本工事は、施設を利用しながらの工事となり、工事に関する条件は以下のとおりとする。ただし、以下の事項について協議を行い監督職員・市立湖東ひばり幼稚園の了解を得られた場合はこの限りではない。
- ・本工事は、施設を利用しながらの工事となるため、施設利用者（園児、保護者、職員ほか）の安全について充分配慮すること。
- ・工事関係者の駐車は東側駐車場の図示の範囲程度とし（登園時間の7:30～9:00）は利用を控える。保護者等の駐車利用もあるため簡便なバリアードで安全対策を行うこと。
- ・本工事は第1期工事、第2期工事に区分する。（工事区分の範囲は別紙A-8図参照）
- ・幼稚園の行事把握に努め、運動会等の行事に支障がない工事工程・工事計画とすること。
- ・園児が園庭を利用する時間帯は資材の搬入を行わない。（主に午後は園庭を利用しないため利用可とするが、事前に施設管理者に連絡すること）。
- ・コンクリート打設時ほか大型車両の園庭への侵入は主に土曜・日曜を利用して行うものとする。
- ・昼寝の時間帯（11:30～15:00）は音の出る工事（新り工事等）は控えること。
- ・工事対象室（園児便所、木浴室、空調改修の室）への出入りは主に保育室前のテラスからを基本とする。
- ・園児便所改修時はその両側の保育室利用は（その他の部屋（サテライトステーション等）に移動してもらう）ものとする。
- ・車輛等により園庭を荒れた場合は現状復旧を行うこと。

既設建物
園舎

耐火性能：準耐火建築物（D-2）
延べ面積 3,839.63㎡
確認済証交付：平成25年7月9日
第H25計更建築東近江市00002号
検査済証交付：平成25年7月24日
第H25計済建築東近江市00004号



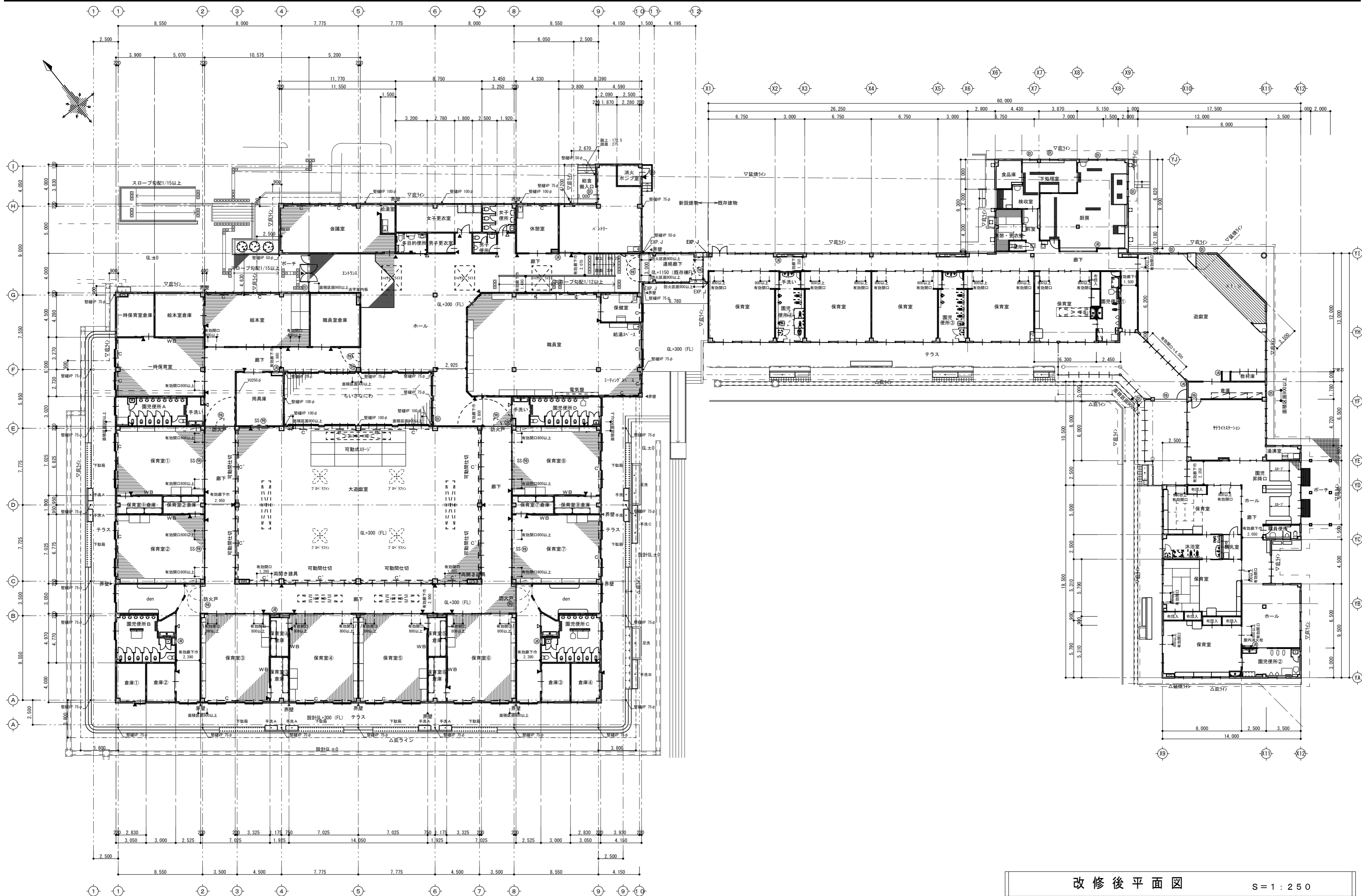
※園庭内は仮設材での利用区分は行わないが、大型車両侵入時や資材の搬入時は必ず誘導員を配置するか安全対策を行うこと。
侵入計画については事前に幼稚園と協議すること。
（車輛等により園庭を荒れた場合は復旧を行うこと）
みんなのいわ
GL+900

■ 工事工程表 (参考)

工事種別	月	1 箇月	2 箇月	3 箇月	4 箇月	5 箇月	6 箇月	
改修工事	第1期工事 準備工							
	第1期工事	[Red bar]				部分完了検査 手直し・引渡し		
	第2期工事 準備工							
空調設備更新工事	第2期工事					[Red bar]		
	完了検査 手直し・引渡し							
備考								

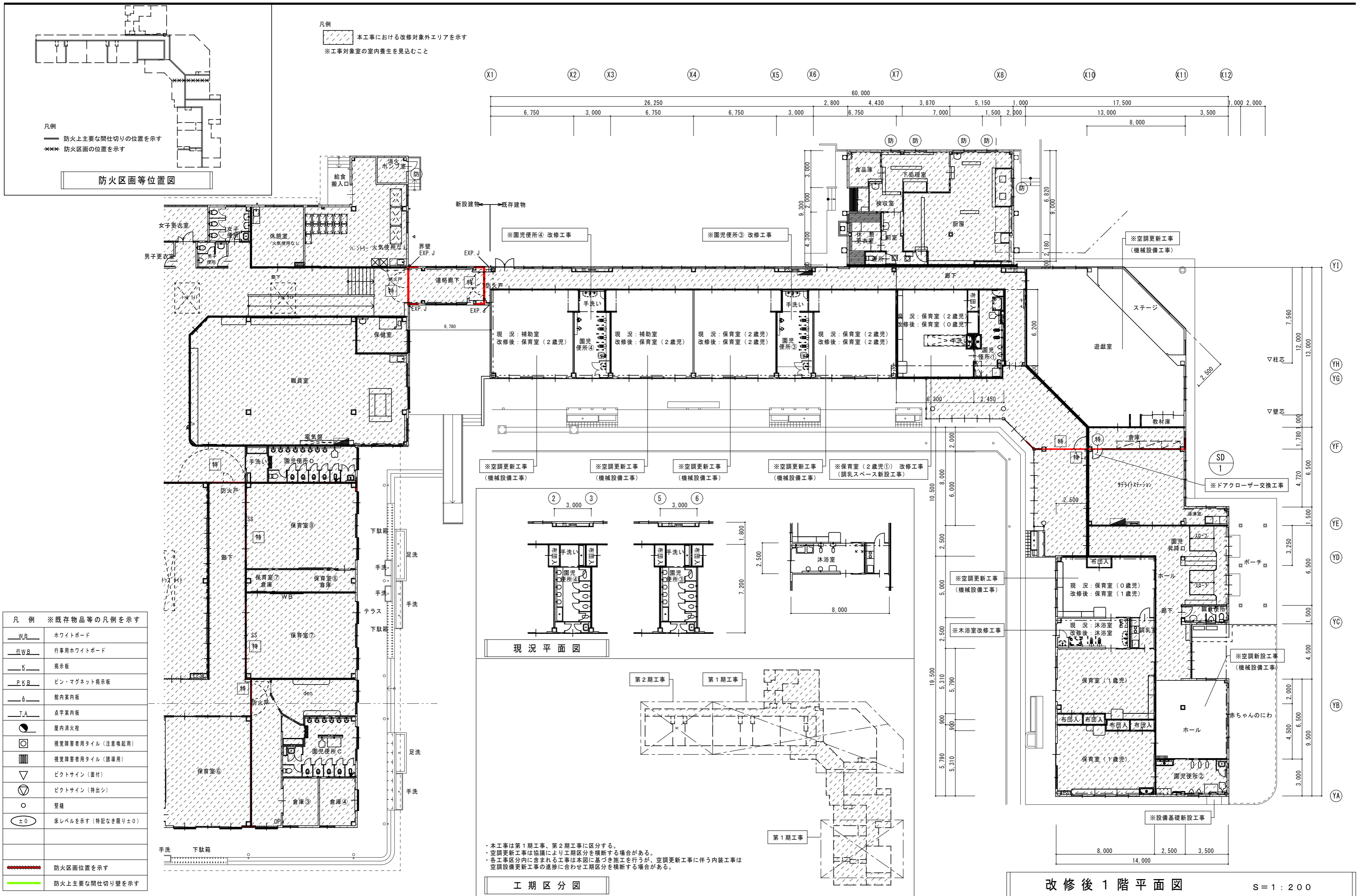
配置図 S=1:400

凡例
改修対象外エリアを示す



改修後平面図 S=1:250

備考	瑞晃建築事務所 一級建築士事務所登録 (ハ) 2325号 一級建築士 320490号 畑 智 弥	工事名称 市立湖東ひばり幼稚園部分改修工事 (建築工事)	縮尺 A2: S=1:250	図面番号 A-7
		図面名称 平面図	作図 作図日	

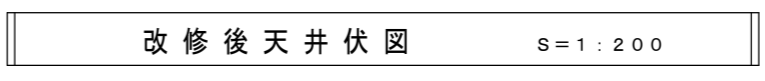
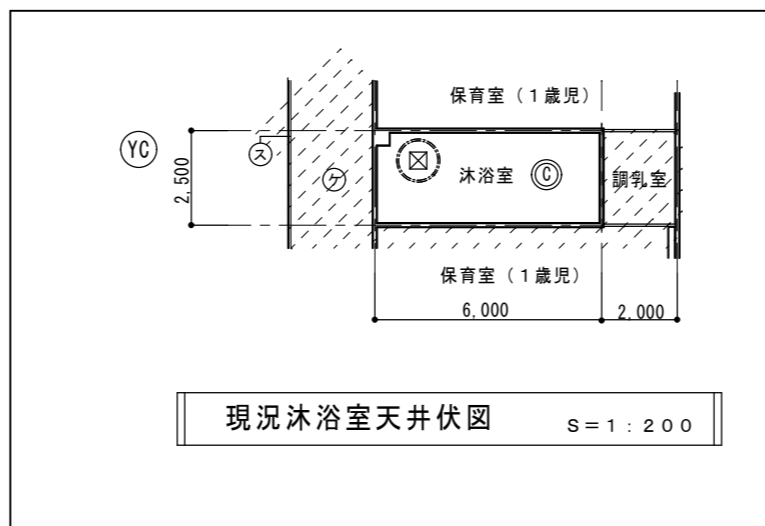
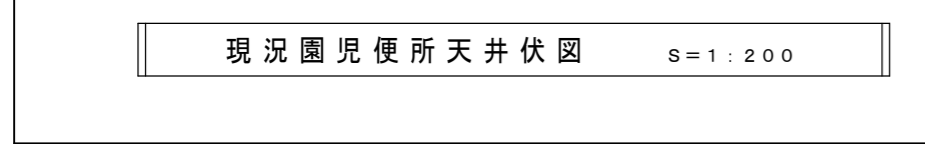
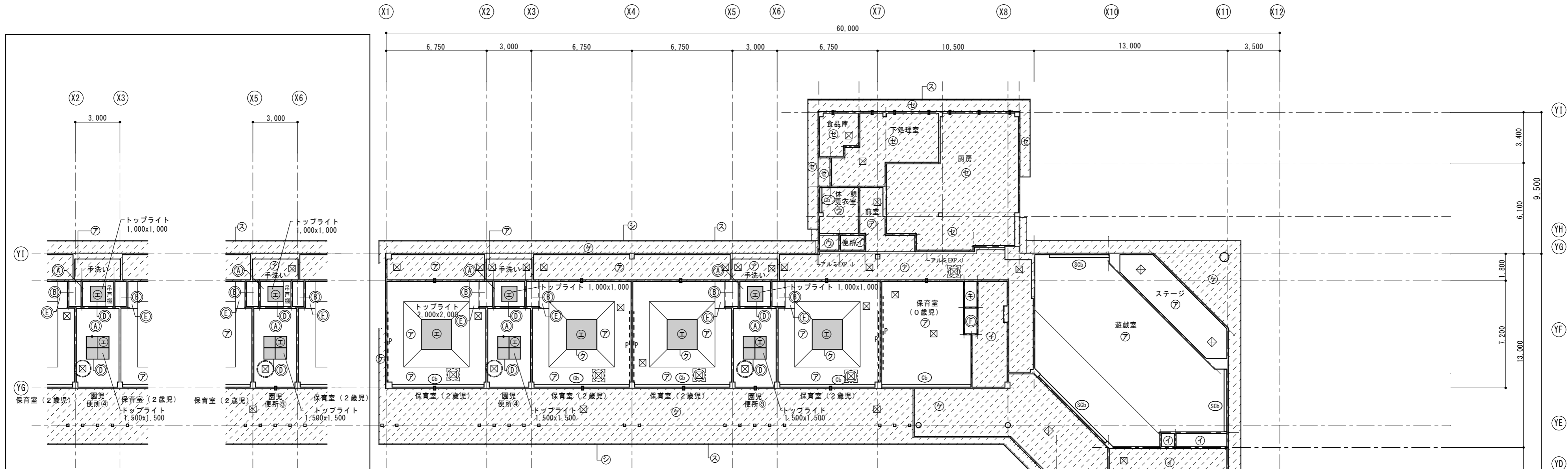


凡例 ※既存物品等の凡例を示す	
—WB—	ホワイトボード
—行WB—	行事用ホワイトボード
—K—	掲示板
—P.K.B—	ピン・マグネット掲示板
—A—	壁内案内板
—T.A—	点字案内板
●	屋内消火栓
⊙	視覚障害者用タイル (注意喚起用)
⊞	視覚障害者用タイル (誘導用)
▽	ピクトサイン (画付)
⊕	ピクトサイン (持出し)
○	壁鏡
±0	床レベルを示す (特記なき限り±0)
—	防火区画位置を示す
—	防火上主要な間仕切り壁を示す

・本工事は第1期工事、第2期工事に区分する。
 ・空調更新工事は協議により工期区分を横断する場合があります。
 ・各工期区分内に含まれる工事は本図に基づき施工を行うが、空調更新工事に伴う内装工事は空調設備更新工事の進捗に合わせて工期区分を横断する場合があります。

改修後1階平面図 S=1:200

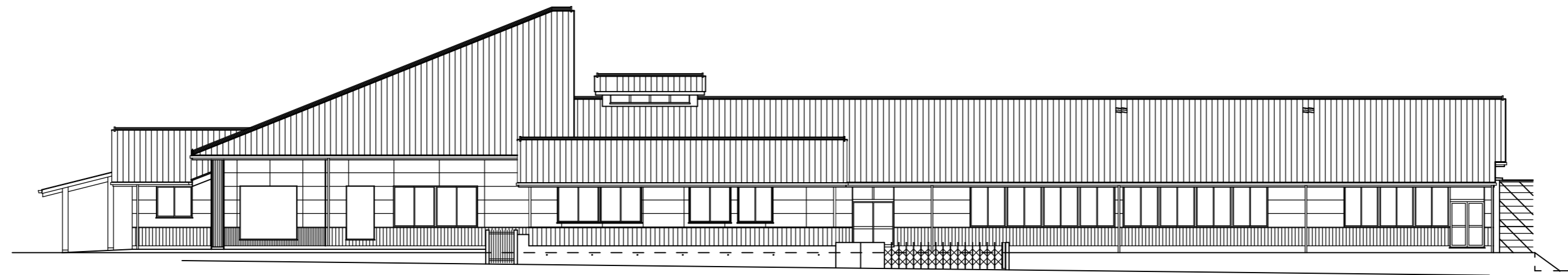
備考	一級建築士事務所 瑞晃建築事務所 一級建築士事務所登録 (ハ) 2325号 一級建築士 320490号 畑 智 弥	工事名称 市立湖東ひばり幼稚園部分改修工事 (建築工事)	縮尺 A2: S=1:200	図面番号 A-8
		図面名称 部分平面図	作図 作図日	



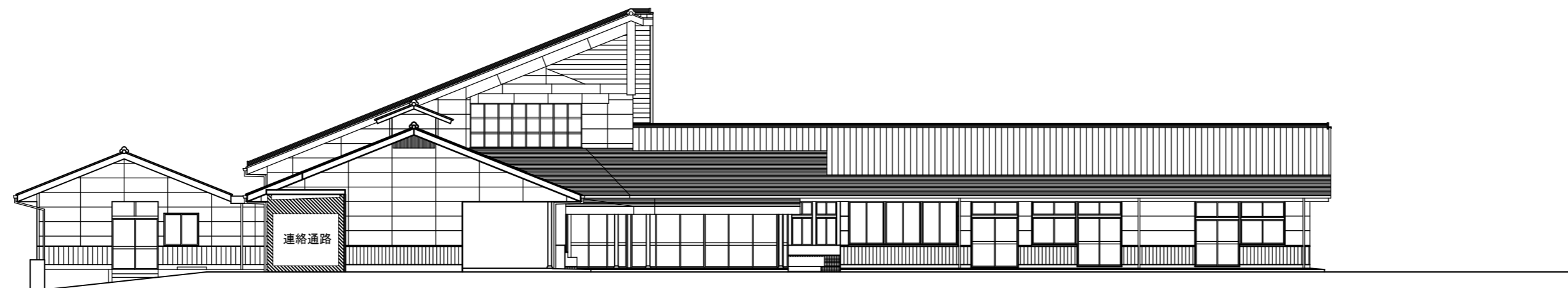
凡例	下記符号は現況仕上を示す
ア	岩綿吸音板 t=12 (PBt=9.5、LGS下地)
イ	化粧PBt=9.5 (LGS下地)
ウ	化粧PBt=9.5 (木目調、LGS下地)
エ	網入り型板ガラス t=6.8
オ	ケイカル板 t=6 VP (LGS下地)
カ	無機質クロス (PB t=9.5、LGS下地)
キ	ラワン合板 t=2.7 (LGS下地)
ク	スチール枠 25x70 SOP
ケ	軒天ボード t=4 (LGS下地)
コ	ALC版 t=37 下地処理の上、じゅらく吹付
サ	化粧梁 赤松 (上小)
シ	鼻隠し 米松 30x260 キシラデコール塗
ス	軒先換気口
セ	ケイカル板 t=6 VE (LGS下地)
Cb	木製カーテンBOX 150x120 米桐 SOP
Cb'	木製カーテンBOX CL
SCb	遮光カーテンBOX 150x120 ナラ集成材 CL
BLb	木製ブラインドBOX 120x120 米桐 SOP
P	ビクチャーレール
☒	天井点検口 450角
☐	軒裏換気孔 φ150 FD付
⊖	軒裏換気孔 φ100 FD付

改修仕上表	指示なき天井仕上げは既存のままとする
Ⓐ	現況 化粧PBt=9.5撤去処分 (LGS下地は既存のまま) グラスウール (10kg/m ³) 撤去処分 改修後 化粧PBt=9.5 (塩ビ見切縁) (下地調整共) グラスウール敷込み
Ⓑ	現況 ラワン合板 t=2.7撤去処分 (見切縁) (LGS下地共) 改修後 岩綿吸音板t=12 (塩ビ見切縁) (PBt=9.5捨張共) (LGS下地共)
Ⓒ	現況 ケイカル板 t=6 VP撤去処分 (LGS下地は既存のまま) グラスウール (10kg/m ³) 撤去処分 改修後 ケイカル板t=6 (目隠し)の上、EP塗装 (塩ビ見切縁) (下地調整共) グラスウール敷込み
Ⓓ	現況 スチール枠 25x70 SOP 改修後 SOP塗替
Ⓔ	現況 岩綿吸音板t=12撤去処分 (塩ビ見切縁) (PBt=9.5捨張共) 改修後 岩綿吸音板t=12 (塩ビ見切縁) (PBt=9.5捨張共)
Ⓕ	現況 ラワン合板t=2.7撤去処分 (見切縁) 改修後 ケイカル板t=6 (目隠し) EP塗装 (塩ビ見切縁) (LGS下地調整共)
☒	現況 天井点検口450角撤去処分 改修後 天井点検口450角新設
☒	天井点検口450角新設 にて指示のあるエリア内外を問わない新設天井点検口

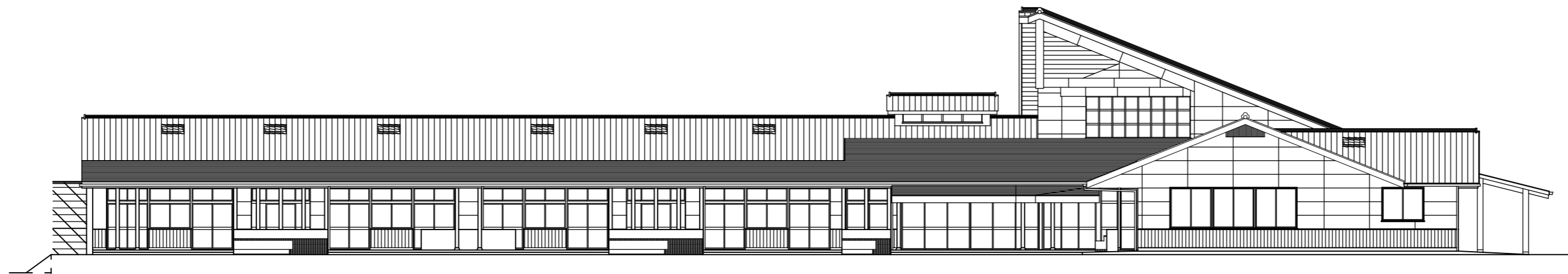
特記事項
 ※天井ふところ1.5m以上の部分について振れ止め補強を行うこと
 凡例
 本工事における改修対象外エリアを示す
 本図において改修指示のない天井仕上げは既存のまま
 平面図に記載の室名は改修後の室名を示す
 ただし、新設指示のある天井点検口は本工事に設置する



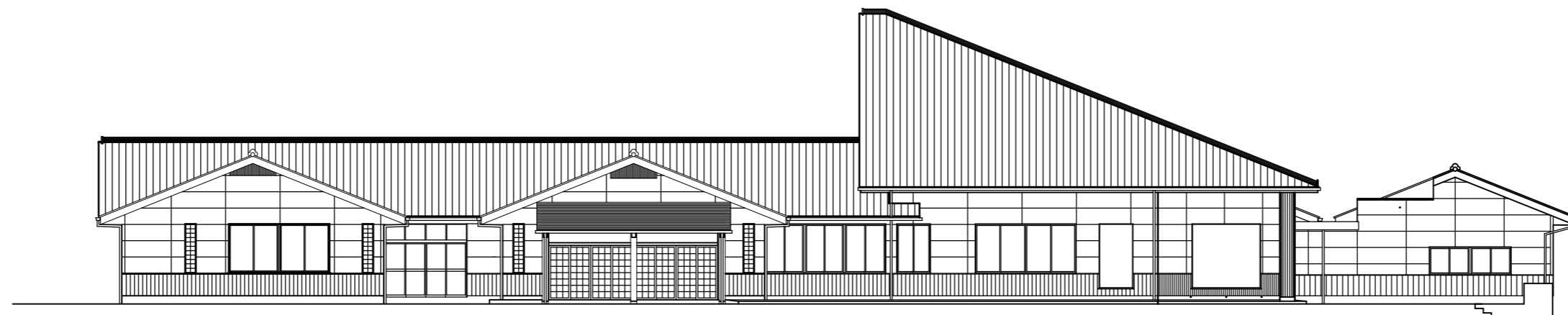
北立面図 S:1/200



西立面図 S:1/200



南立面図 S:1/200



東立面図 S:1/200

備 考	一級建築士事務所 瑞 晃 建 築 事 務 所 一級建築士事務所登録 (ハ) 2325号 一級建築士 320490号 畑 智 弥		工事名称 市立湖東ひばり幼稚園部分改修工事 (建築工事)	縮尺 A2 : S=1:200	図面番号 A-25
			図面名称 立面図 (参考図)	作図 作図日	